

# 事前評価 & 検証の実施に向けて

(21年度通常枠PO研修)



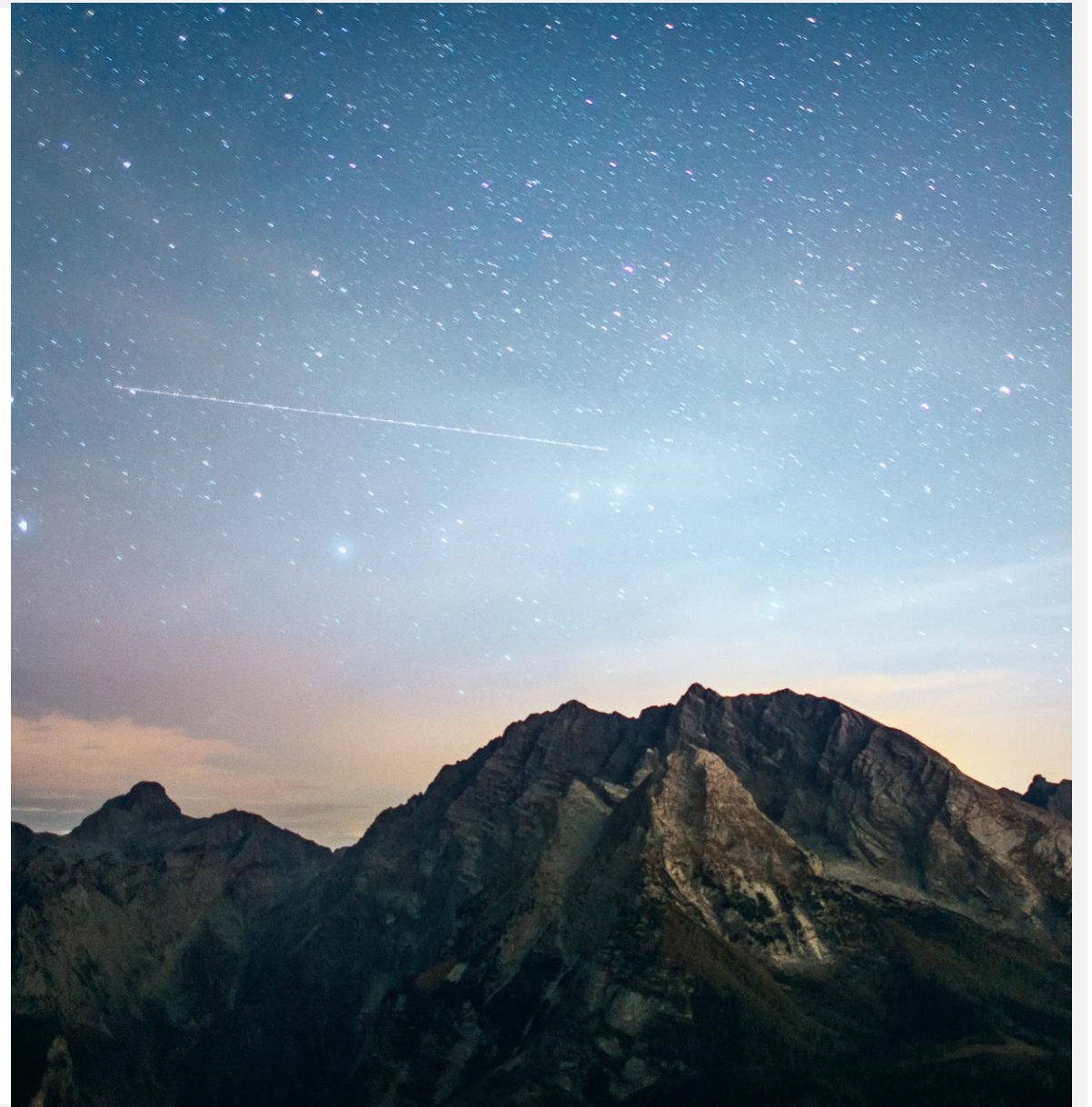
**JANPIA**

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

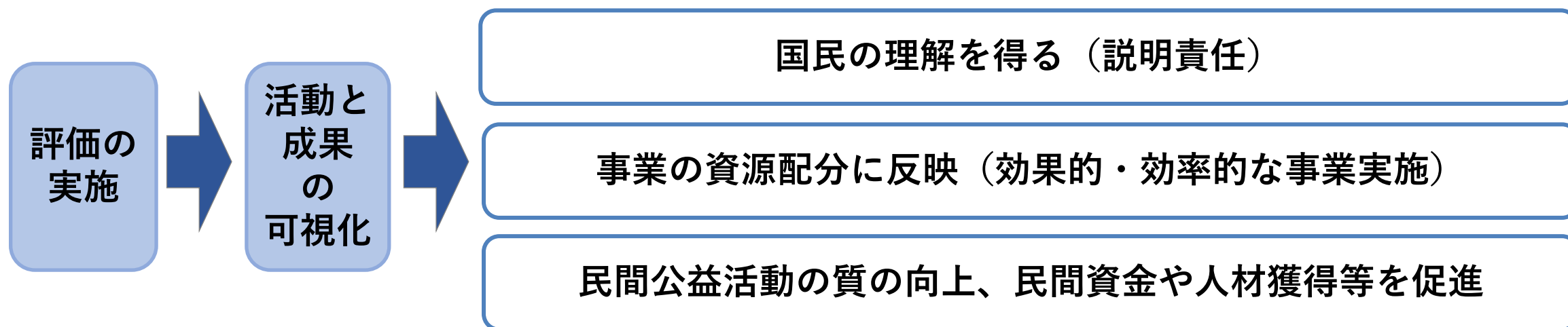
- 事前評価の重要性を再確認する（軽く）
- 実例を中心に、事前評価のやり方や落とし方を一緒に考えてヒントを得る
- 21年度事業の事前評価 & 点検検証のプロセス及び狙いを理解する

# 事前評価って なぜやるの？ (復習)

01



休眠預金は国民の資産であり、その活用にあたっては、最終的に社会の諸課題の解決を図るという「成果」を国民に目に見える形で生み出すことが求められる



## →社会的インパクト評価を通じた団体の活動と成果の可視化

## 「社会的インパクト評価」の定義

短期、長期の変化を含め、当該事業や活動の結果として生じた社会的、環境的な「変化」や「便益」等の「**アウトカム(短期・中期・長期)**」を定量的・定性的に把握し、当該事業や活動について**価値判断を加える**（評価を行う）こと（基本方針より抜粋）

### ◆「アウトプット」と「アウトカム」

アウトプット（結果）	事業の実施により生み出された「結果」
アウトカム（成果）	事業の実施によるアウトプットがもたらす「便益」や「変化」

例）子どもの居場所づくり事業の**イベント回数**

例）子どもの居場所づくり事業で生まれた**子どもと地域のつながり**



## 選定時・事前評価

（主に事業計画段階）

### 課題の分析

（ニーズの分析）

- ・ 課題は何か？
- ・ 課題の規模や質は？
- ・ 課題が起こる原因は？
- ・ 対象者のニーズは何か？
- ・ など

具体的な  
検証事項

### 事業設計 の分析

（セオリーの分析）

- ・ 課題解決のための活動・取組は何か？
- ・ アウトプット目標の設定は？
- ・ 想定される成果（アウトカム）は？
- ・ どのような戦略で取り組むか？
- ・ その妥当性は？
- ・ など

## 中間評価 終了時

（事業実施中）

### 実施状況 の分析

（プロセスの分析）

- ・ 計画通りに運用されたか？
- ・ 意図した通りに対象者に届いたか？
- ・ アウトプット目標は達成されたか？
- ・ など

## 事業終了時 （事後評価）

（事業によっては終了から一定期間経過後にも実施）

### アウトカム の分析

- ・ 生まれた変化は何か？
- ・ 想定外の変化は何か？
- ・ 効率性は高かったか？
- ・ など

### 事業報告 ・ 評価報告

+

必要に応じ  
追跡評価

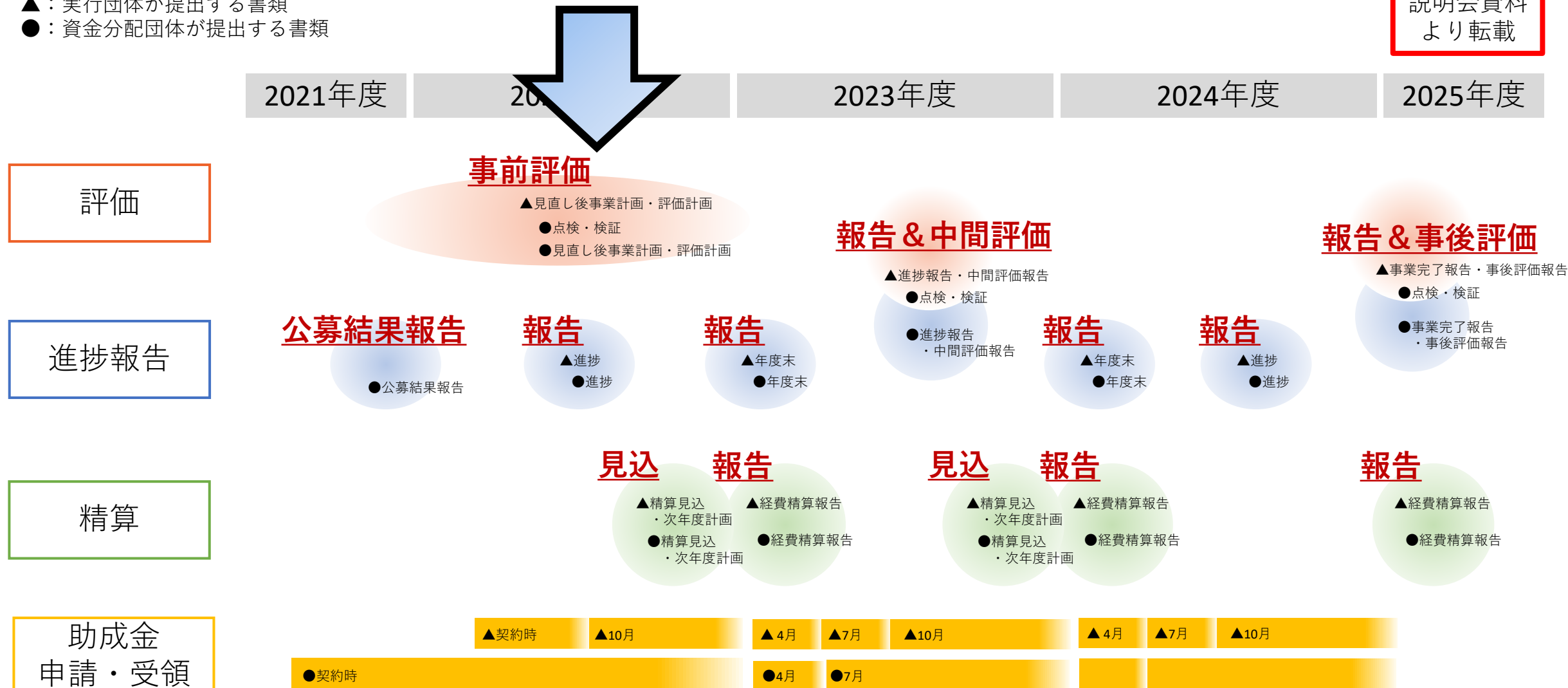
（「社会インパクト評価指針、2019年6月」に基づく）

# 【前提】事業全体のスケジュール（簡略版）



- ▲：実行団体が提出する書類  
●：資金分配団体が提出する書類

説明会資料  
より転載



※助成金申請・受領のみ、提出時期を記載

この他、月次で実施いただくことがあります。（月次面談、収支管理簿等の提出）



# 【前提】事業全体のスケジュール（簡略版）

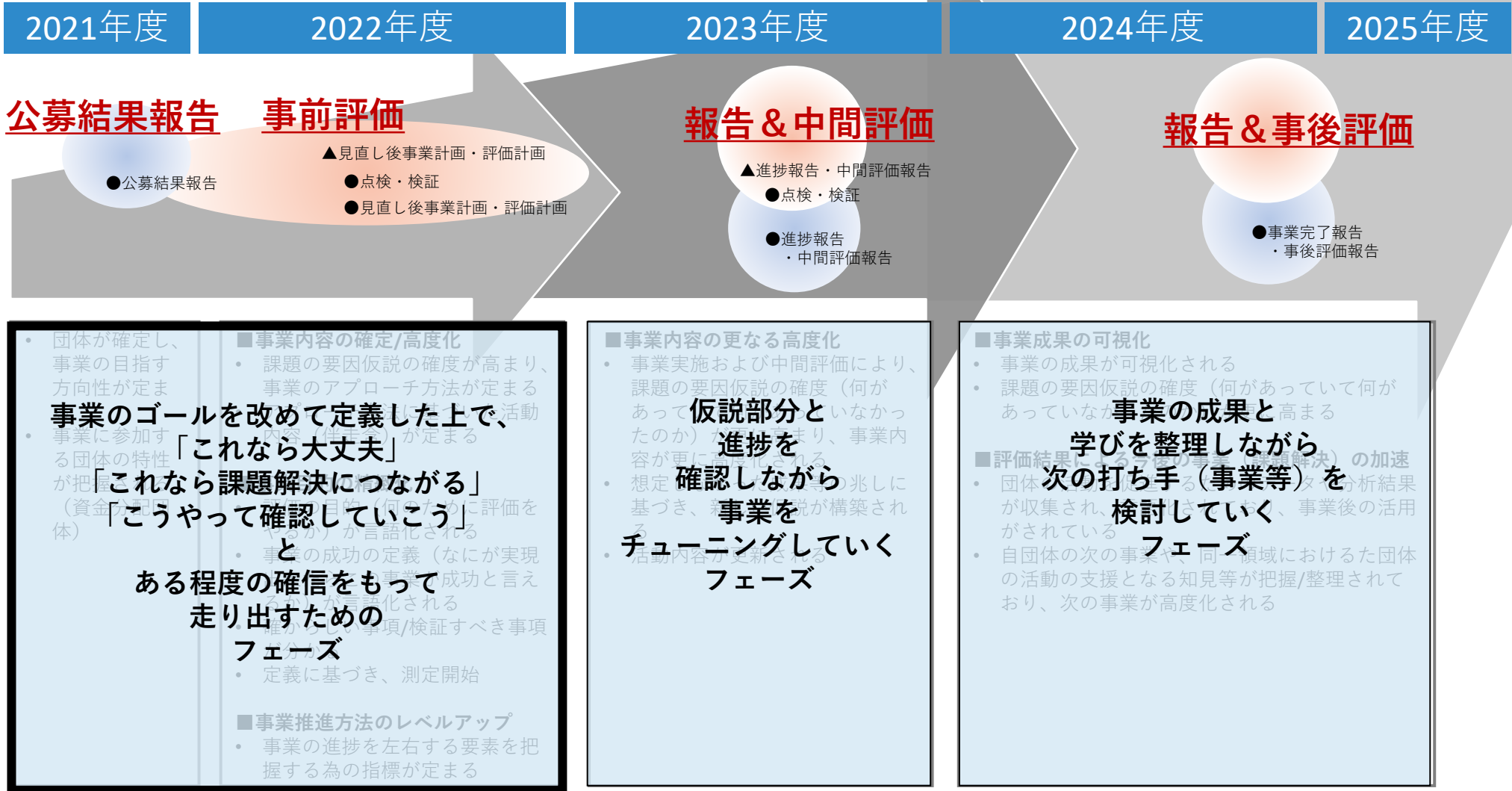


- ▲：実行団体が提出する書類  
●：資金分配団体が提出する書類

休眠事業における  
評価プロセス

プロセス後の  
理想的な  
事業および  
評価の状態

\*資金分配団体/  
実行団体共通





## 1 章

# 事前評価の目的と意義を知ろう

### 1 節

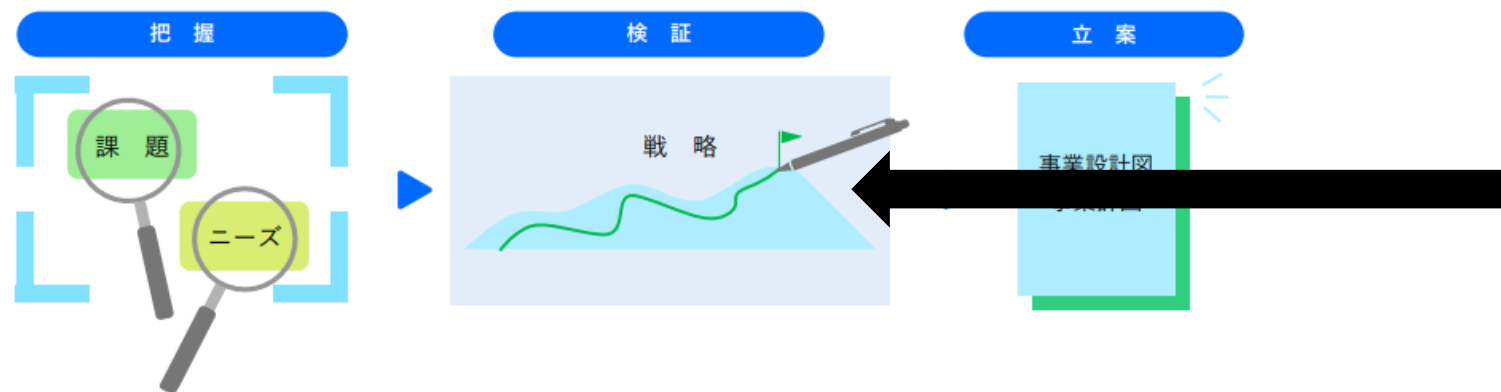
## 事前評価の目的・意義

事前評価の主な目的は、事業開始時 \* に事業の必要性・妥当性の検証を通して **事業計画の改善点を発見すること**です。

具体的には、事業で解決したい課題の成り立ちや問題構造を俯瞰的に把握し、事業を実施する地域の対象者のニーズをあらためて把握します。そのうえで、事業目標を達成するために、適切な戦略が立てられているかを関係者と検証します。事前評価で精緻化された事業設計図と事業計画は、事業実施の土台となります。その事業に基づき、進捗管理・中間評価・事後評価を実施します。

\* 事前評価の提出締め切りは、資金分配団体—実行団体間の契約締結から6カ月以内です。

事業（計画）の改善



- ・そこに本当に山はあるの？  
(課題の有無)
- ・どこをゴールにするの？  
(レバレッジ・ポイント)
- ・そこに道はあるの？  
(ロジックモデル)
- ・どうやって歩くの？  
(事業計画)

事業の成功は

95%

課題の分析で決まると  
言われたりもする

事実、事前～中間で行なう“学習サイクル”に  
フォーカスした法人は

7

倍、出口戦略に繋がる可能性が高く、

3

倍、早く成長した



「そもそもの事後評価ありきではなく、まずは  
事前評価が大事だったことを理解した」

そして、往々にして  
**事業を走る前に  
置いた課題仮説は  
外していることが  
多い**



特に、**初期仮設**（最初に作った仮説）は

**99%**

間違っている、と思う位でちょうどいい



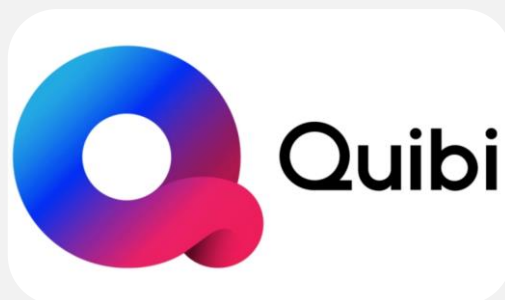
どんなに業界経験が  
長くても  
普通に外す



# 業界の大御所でも仮説が間違っていた例

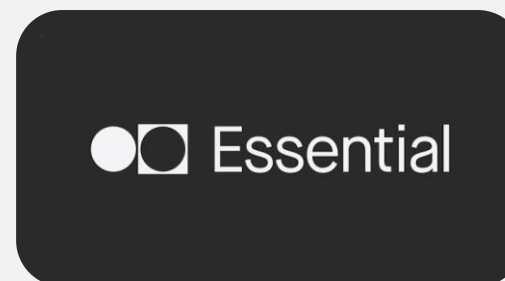
業界の重鎮であっても仮説は間違う。特に新しい取り組みに関しては間違うことが多い

## 1 Quibi



ショート動画配信サービス。  
ディズニー映画部門の責任者とマーケティング統括者が起業して、  
1,800億円調達し、2020年4月に  
サービスを開始したが、6か月で  
サービス終了した。

## 2 Essential



Androidの父と言われたAndy Rubin  
氏が2015年に起業したスマート  
フォン開発会社。350億円を集めた  
ものの、5年でスマートフォンを一  
つ発売したきり、新製品が出せ  
ず、2020年に閉鎖。

# “仮説を当てる難しさ”は営利/非営利、関係がない

専門家集団でも走る前では外す例

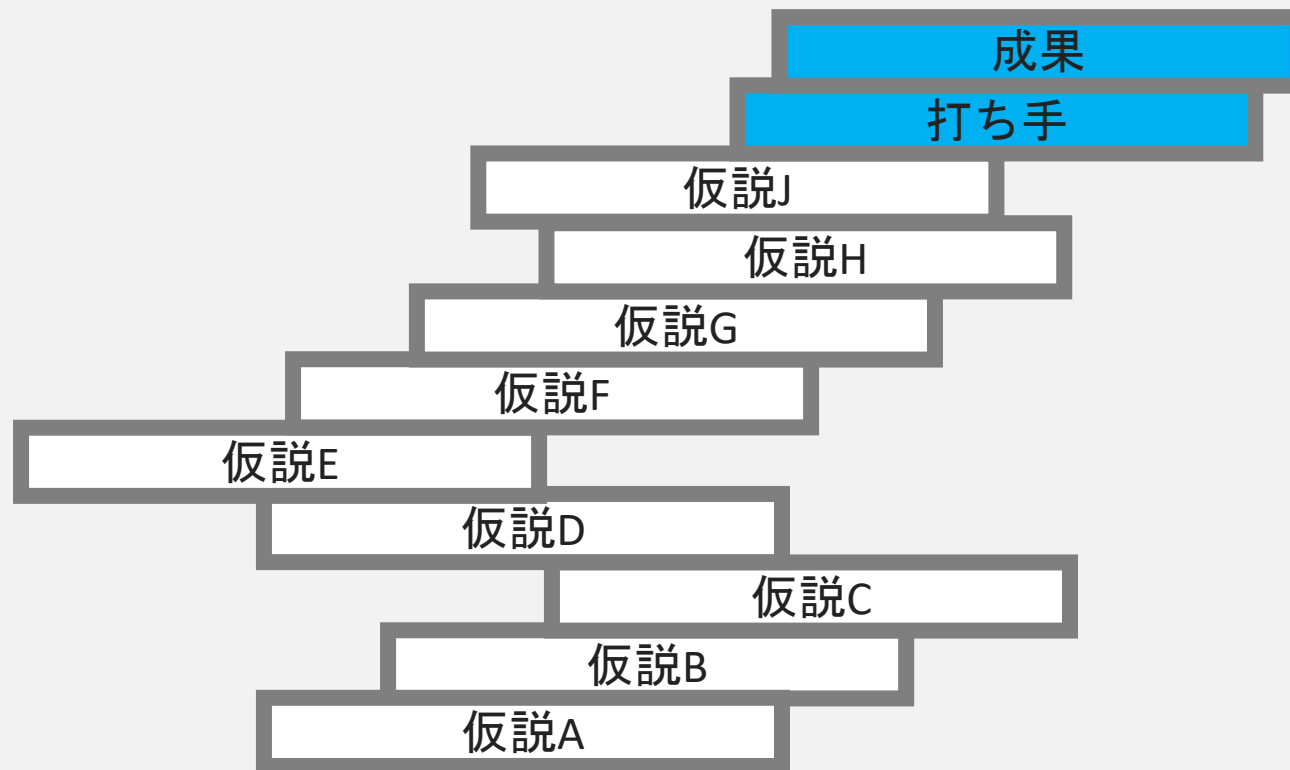
## 70人の教育の専門家でも…

70人弱の教員・教育事業者＆生徒に集まってもらい、仮説思考をインプットの上、72時間で学校にまつわる課題の仮説づくり＆関係者インタビューを実施、アクションを決めた例。10チーム強に分かれ、その後事業を実施したが、後々全チームがプラン変更した。



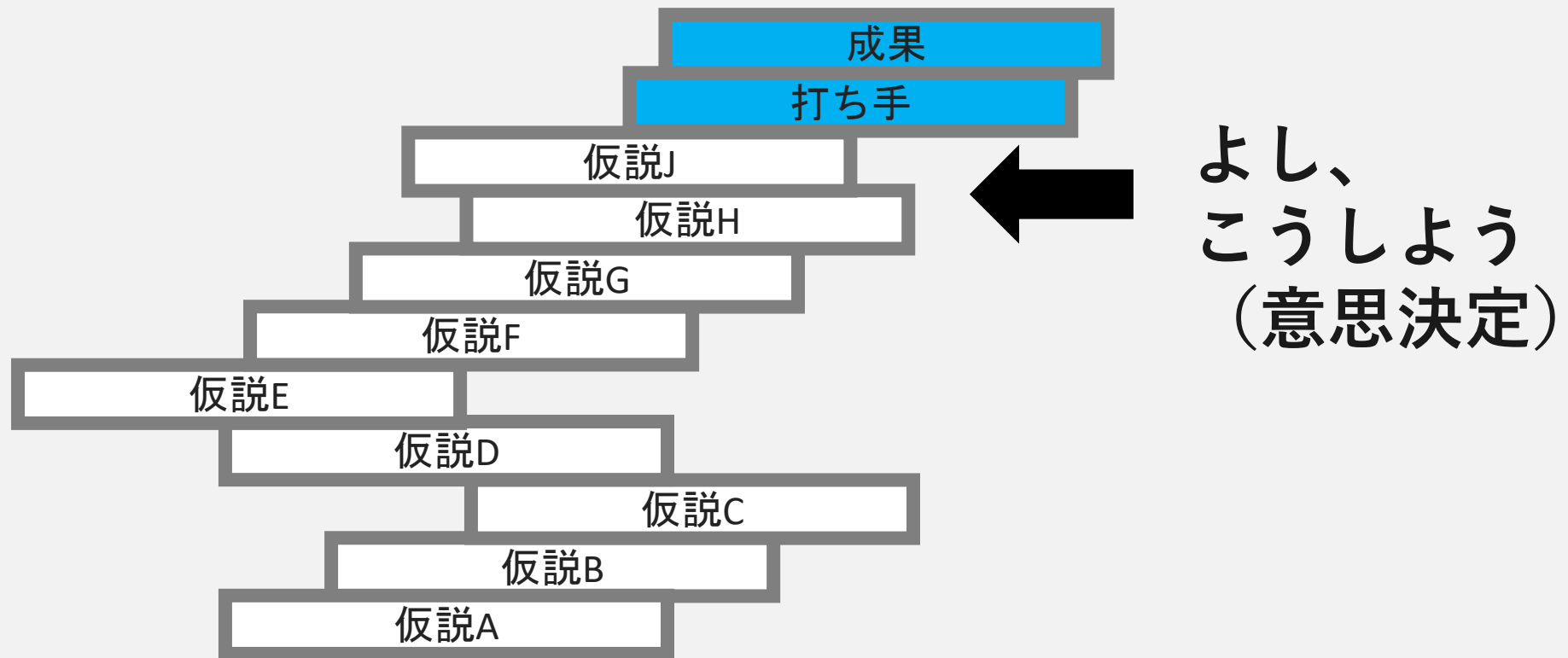
# 事業はいろんな仮説がジェンガのように積み上がっている

様々な仮説の上に仮説が成り立っている



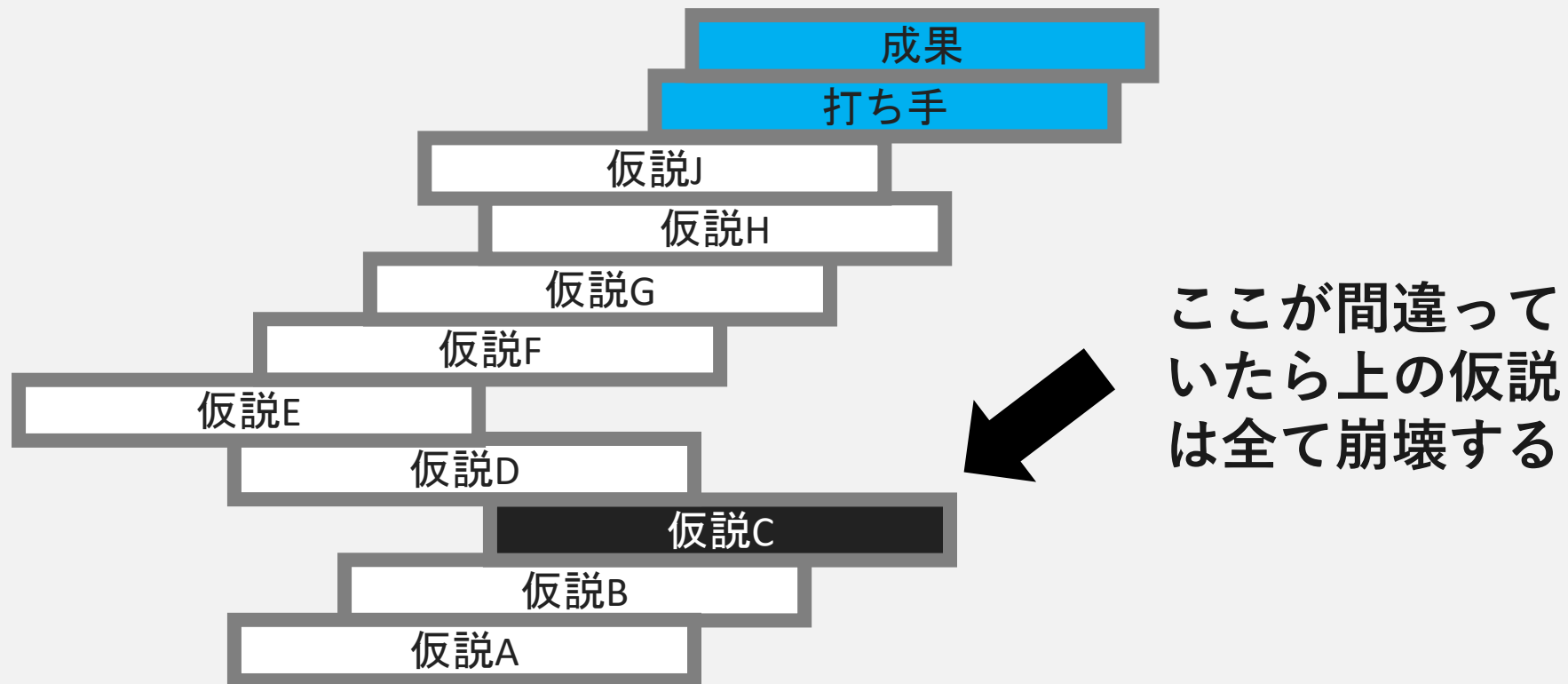
# 事業はいろんな仮説がジェンガのように積み上がっている

仮説の上に仮説の仮説の上の仮説の上に基づいて意思決定し、アクションができていく（はず）



# 事業はいろんな仮説がジェンガのように積み上がっている

どこかの仮説が脆いと、期待通りの成果はでない（ケースが多い）





だから  
評価 & 点検検証で  
みんな  
疑ってみる

# 事前評価で 山の登り方が 決まる (成果の大半も)



どこまでやれば  
いい評価に？

02



## 事前評価

▲見直し後事業計画・評価計画

●点検・検証

●見直し後事業計画・評価計画

## 報告 & 中間評価

▲進捗報告・中間評価報告

●点検・検証

●進捗報告  
・中間評価報告

何がどうなっていたら、見直した、と言える？

①実行団体分 **大丈夫、** といえる事前評価は？  
・見直し後の事業計画書（詳細版）  
・評価計画書

②資金分配団体分  
・見直し後の事業計画書（詳細版）  
・評価計画書  
・（点検/検証チェックリスト）

## 事前評価

▲見直し後事業計画・評価計画

●点検・検証

●見直し後事業計画・評価計画

## 報告 & 中間評価

▲進捗報告・中間評価報告

●点検・検証

●進捗報告  
●中間評価報告

事業による。

「ここまで行けば大丈夫」

「ここまででいい」

という見立て力が問われる

書類的には...

### ①実行団体分

- ・見直し後の事業計画書（詳細版）
- ・評価計画書

### ②資金分配団体分

- ・見直し後の事業計画書（詳細版）
- ・評価計画書
- ・（点検/検証チェックリスト）



# 事前評価の充実具合を把握する為の要素

- ・ 解像度は高いか？（課題の深堀）
- ・ 仮説の中で、何が確からしくて、何が怪しいのかが認識/共通理解化できているか？（評価の目的と方法）







# 例) 1人の顧客がいたとします



## 例) 顧客の解像度が低いとき



解像度が低い

- 顧客像がぼんやりしている  
顧客の課題を曖昧にしか  
認識できていない
- 事例を広く・詳しく知らない

考えや事実認識が

“粗い”

ときは解像度が低い

と言われる

## 例) 顧客の解像度が高いとき



解像度が低い

解像度が高い

- 顧客像がぼんやりしている
- 顧客の課題を曖昧にしか認識できていない
- 事例を広く・詳しく知らない

- 顧客像がくっきりしている
- 顧客の課題を深掘りして整理できている
- 一事例を詳しく言えてかつ多くの事例を知っている

考えや事実認識が

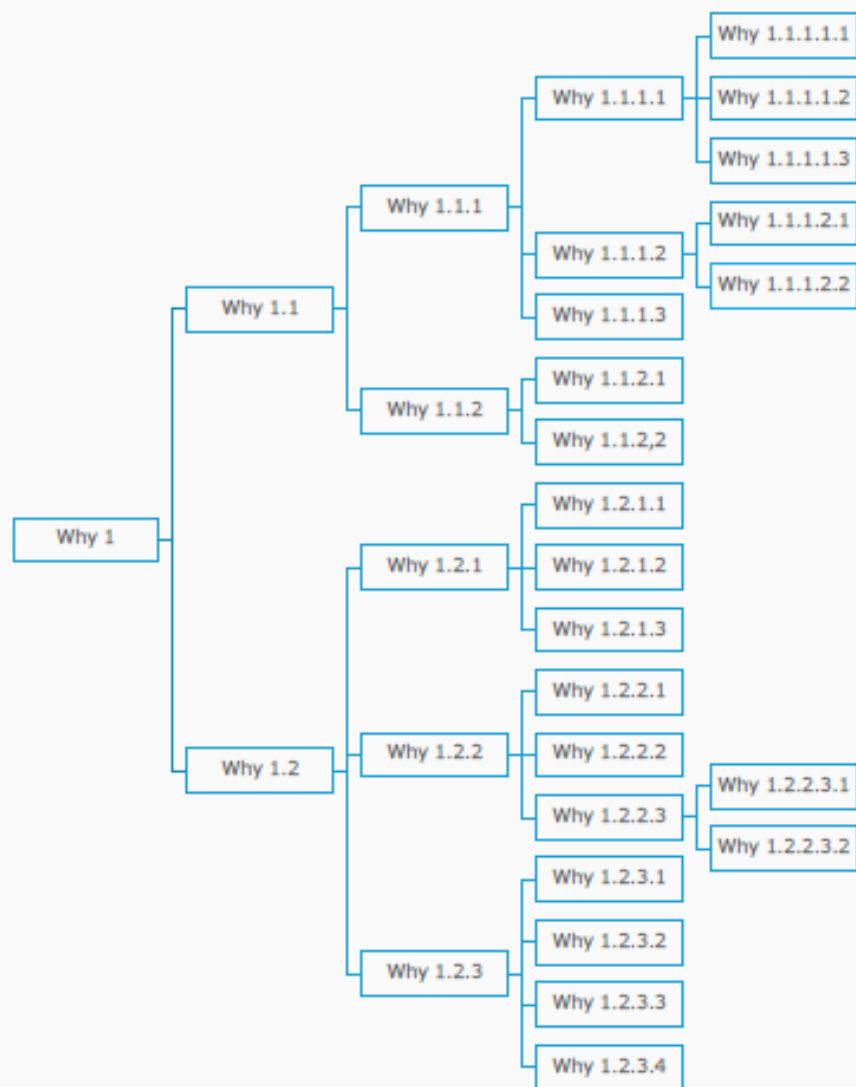
“詳細”

だと解像度が高い

と言われる



# 解像度が高い状態



解像度が高い状態とは、「一つの事象の原因や構造、流れを適切に要素分解したうえで、その一つ一つについて詳しく言える」状態と言える。

# 解像度が高い状態



解像度が高い状態とは、「一つの事象の原因や構造、流れを適切に要素分解したうえで、その一つ一つについて詳しく言える」状態と言える。

さらにその構造の中で、**どの要素が重要なのか**を的確に見定められていることも解像度が高い要因となる。

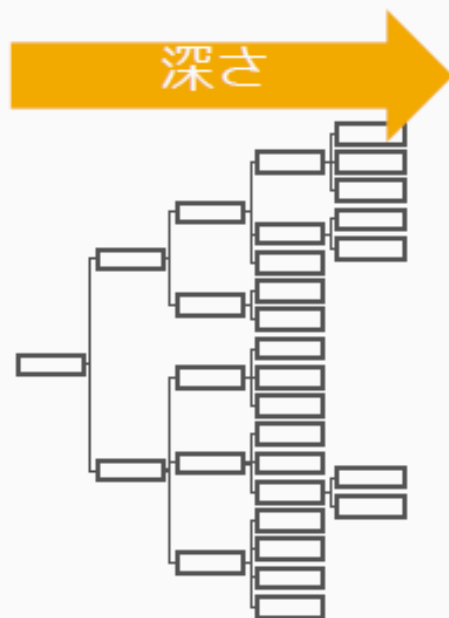
# 解像度を高めるための 三つの要素

# 解像度の要素 (1) : 深さ

深さとは、一つの現象をどこまで深く詳細に把握しているか。  
理由や構造の根本原因を特定できているか。

## 深さ

原因や要因を深くまで掘り  
下げて把握しているか。

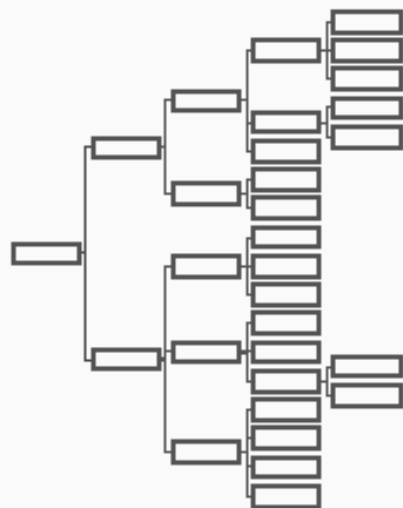


## 解像度の要素 (2) : 広さ

どれだけ広く原因や構造、あるいは可能性のある打ち手を把握しているか、アプローチや視点の角度が多様かで広さが決まる。

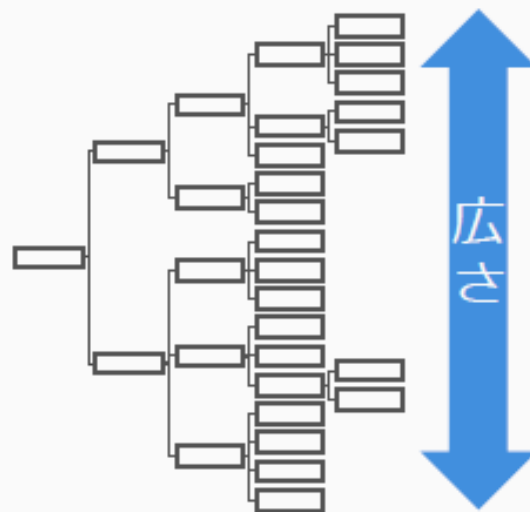
### 深さ

原因や要因を深くまで掘り下げて把握しているか。



### 広さ

どれだけ広く原因や要因を把握しているか。異なるアプローチや視点が検討されているか。

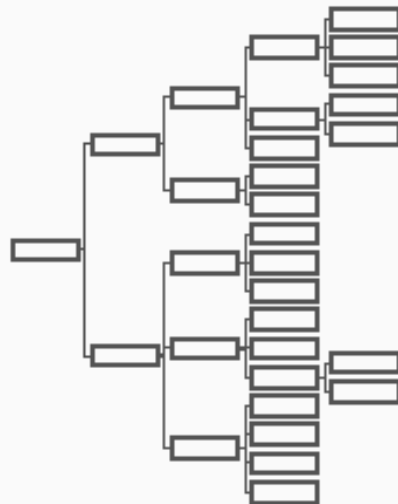


## 解像度の要素 (3) : 構造

構造とは、要素を分解していくときの分解の筋の良さや、分解された要素間の関係性の線を的確に引けているか。

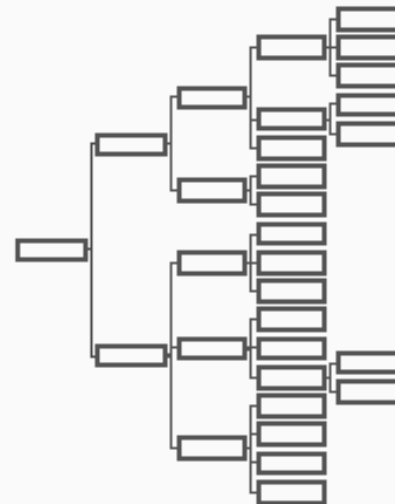
### 深さ

原因や要因を深くまで掘り下げて把握しているか。



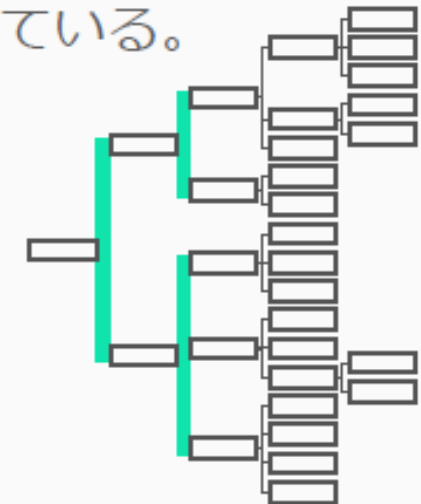
### 広さ

どれだけ広く原因や要因を把握しているか。異なるアプローチや視点が検討されているか。



### 構造の把握

原因や要因の構造、関係性、それぞれの相対的な重要性などを適切に把握している。また、分け方が洞察につながっている。



# 深さ、広さ、構造の例



# 例) 解像度を高めて「醤油」の問題を解決する

醤油がおいしくない、という課題があったとする。

課題

醤油が美味  
しくない

# 美味しい醤油を作れば問題解決？

安易な解決策としては「美味しい醤油を作る」ことが浮かぶ。

課題

解決策

醤油が美味  
しくない



美味しい  
醤油を作る

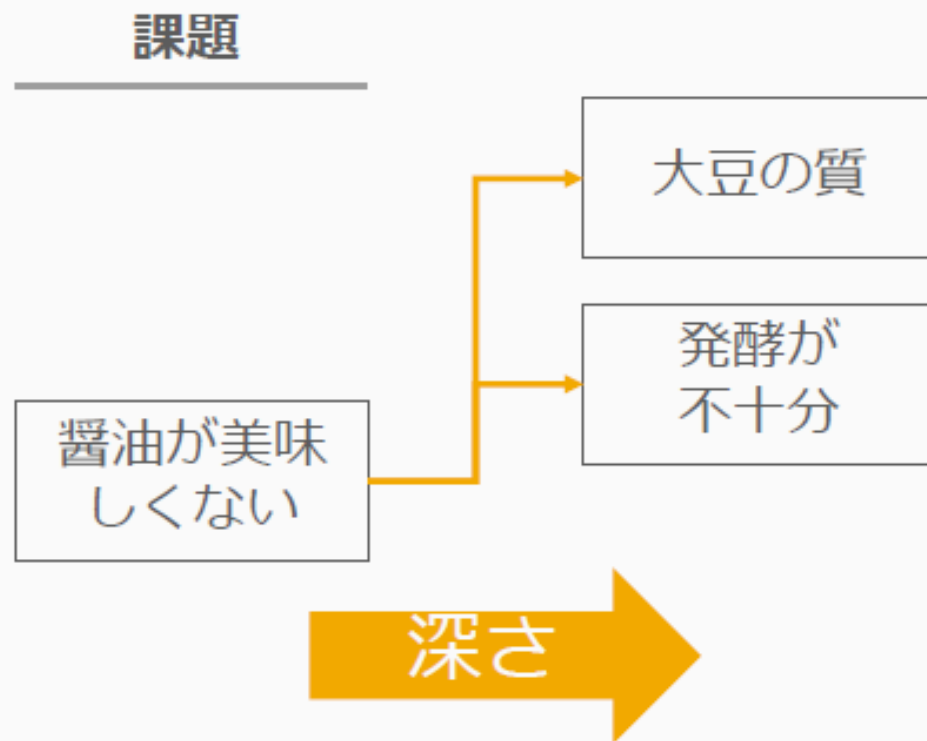
# 安易な解決策はほとんど何も洞察が生まれない

しかしこれでは良い解決策にはたどり着けない。



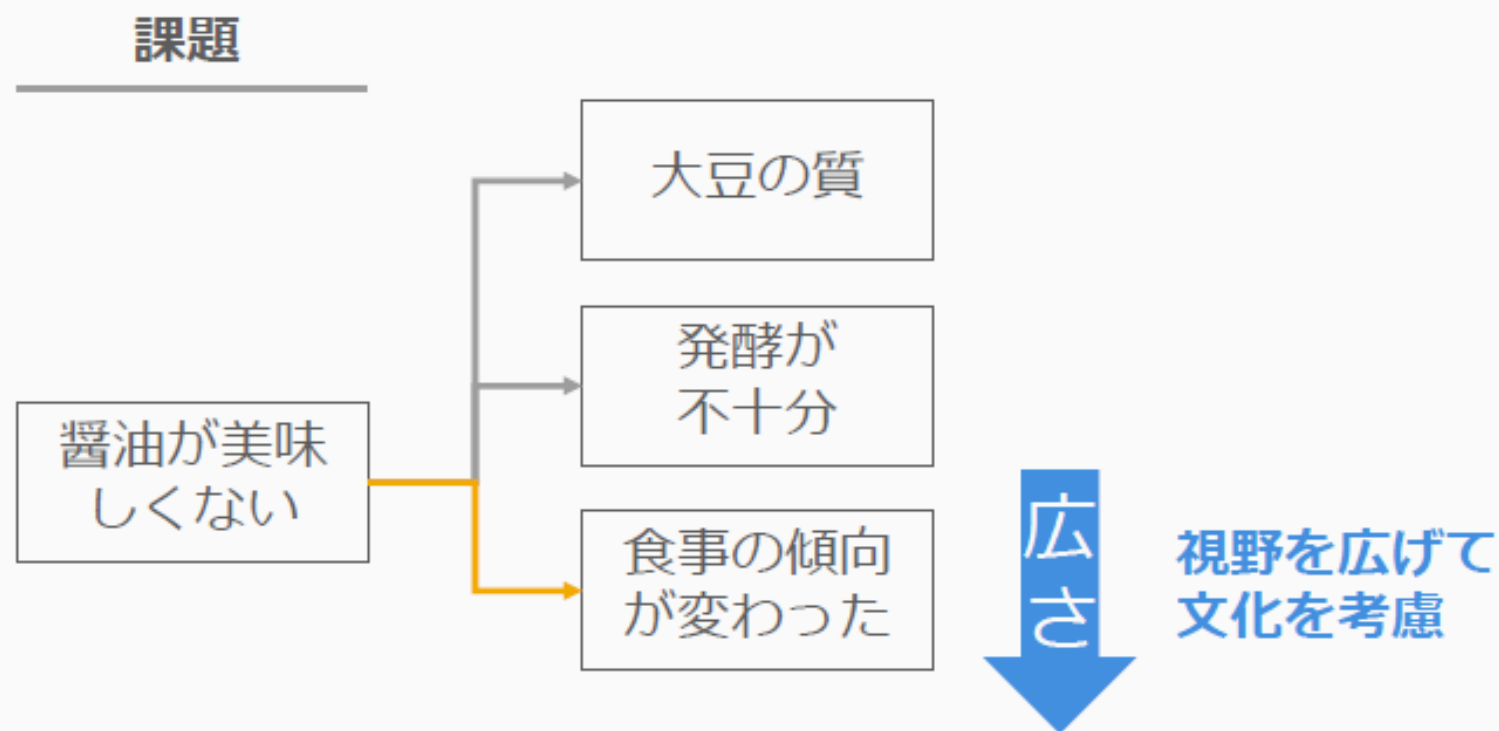
# 深さ方向に解像度を高める

まず醤油がおいしくない、という原因を深める。



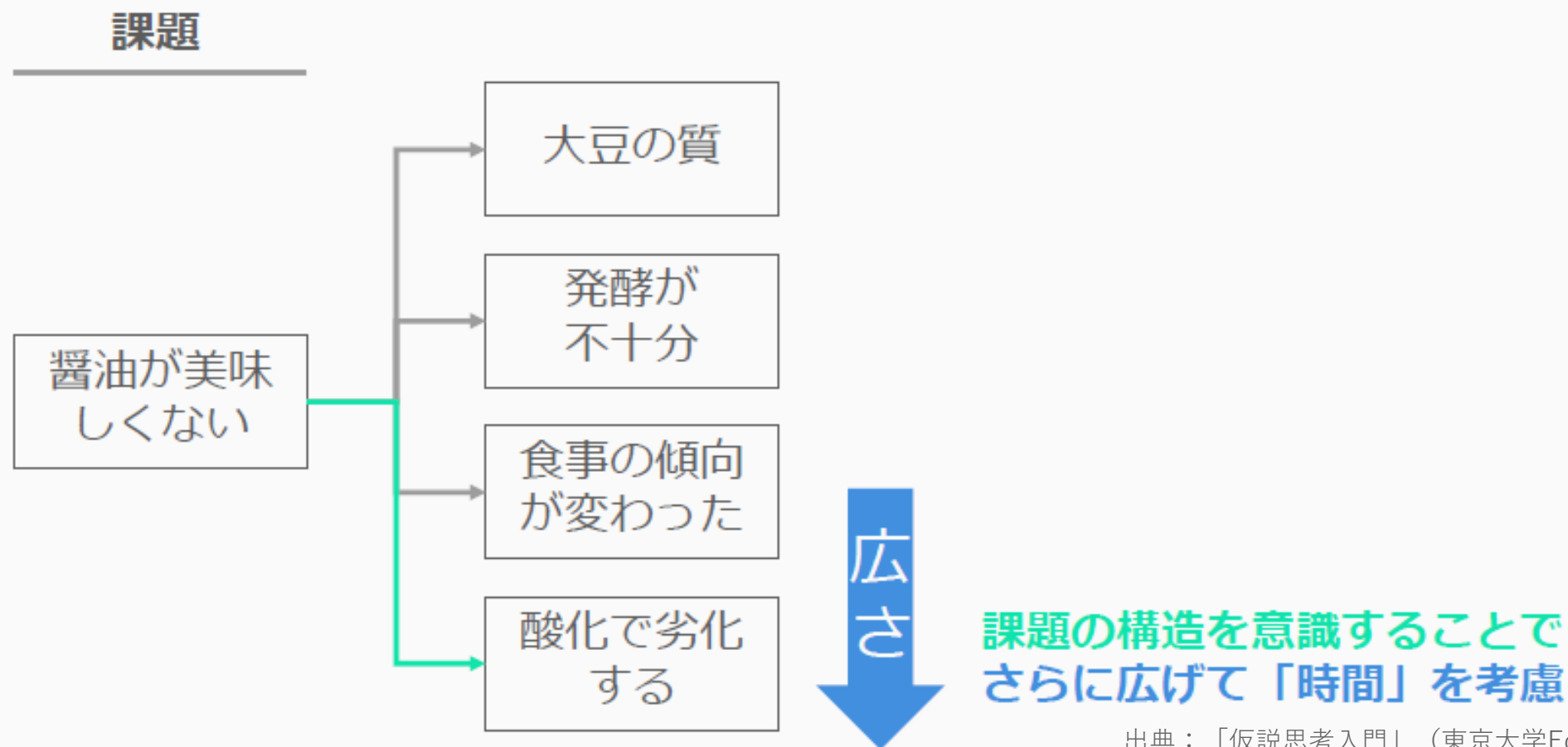
# 広さ方向に解像度を高める

さらに醤油が置かれている環境などに着目して解像度を広げる。



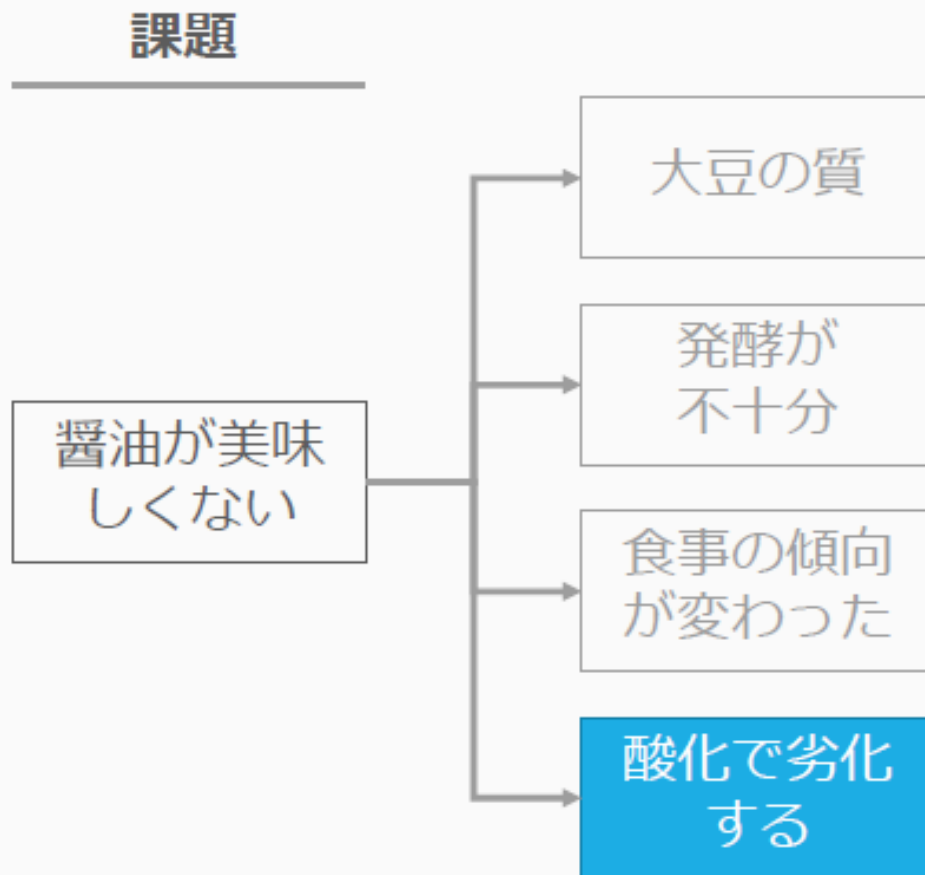
# 構造を意識して解像度を高める

醤油がおいしくない原因の構造を把握することでさらに解像度が高まる。



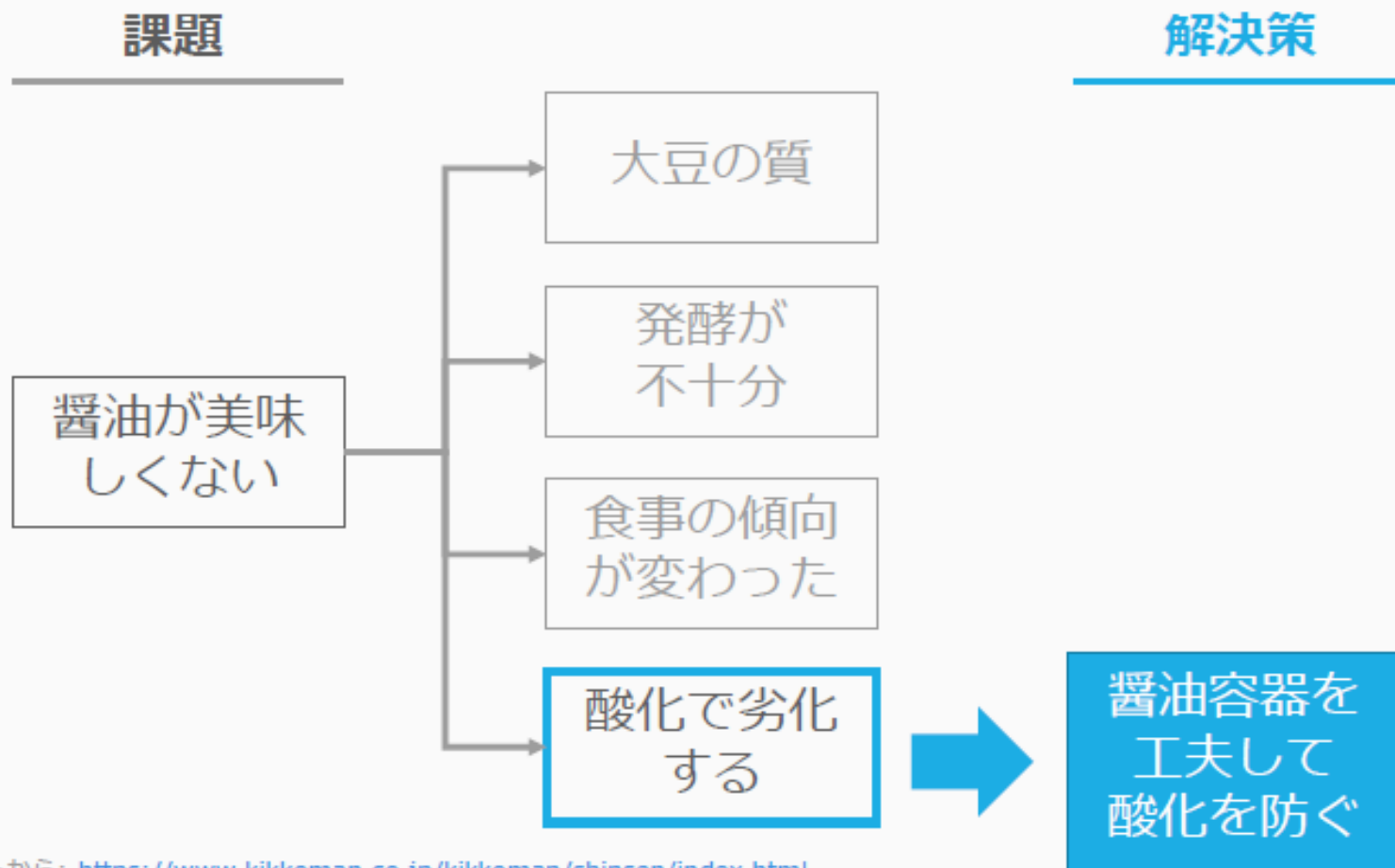
# 課題の深い原因を選ぶ

解像度高く原因が分かったら、その中で解決しうる、影響度の高い問題に取り組む。



# 良い解決策案に行きつく

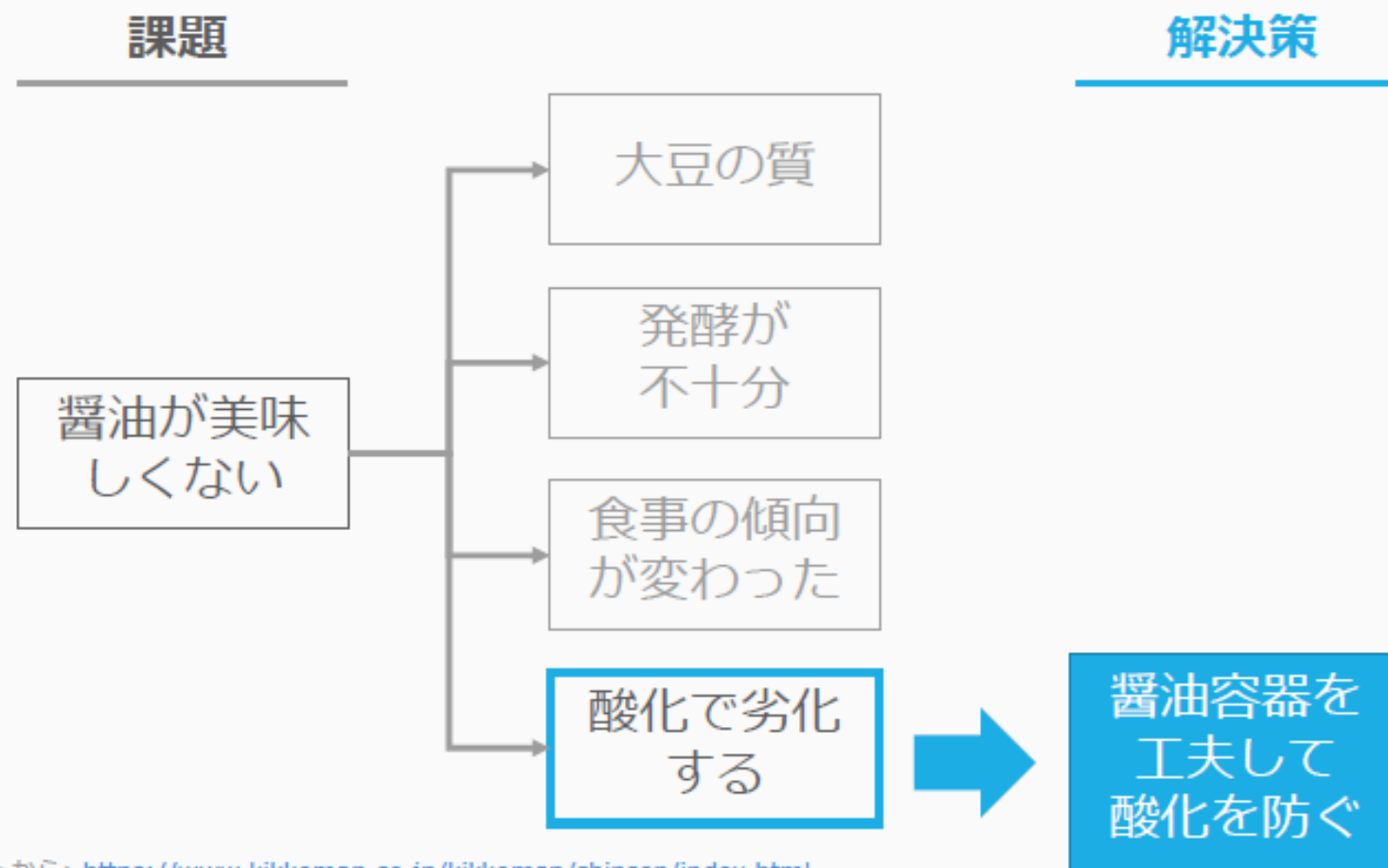
一つの課題を解像度高く把握して、良い解決策案に辿り着けば、あとはこの課題解決に取り組むだけ。





# 解決策を実現させる

そして解決策を実現させる。一つの課題を解像度高く把握すると、良い解決策に辿り着くことが多い。



2009 年に  
酸化防止容器が  
登場



# （参考）解像度が粗い場合の症状 4 選

抽象的・一般的

## 1 ふわっとしている

顧客に関する洞察の抽象度が高い場合や、顧客の課題、目指す姿などがぼんやりとしか把握できていない状態。この状態では仮説がなんでも当てはまり、「そうですね」としか言えないため、その前後の仮説が立てられない。

例）連携が上手くできていない（上手くできていないのは状態。何故か？という深さが足りず、上手い、というものも定義されていない

## 2 “よく聞く”話

他の課題領域や業界でも頻繁に聞く課題や万人に当てはまるような課題は、まだ解像度が粗いケースが多い。

例）情報がスムーズに流れない、うまくマッチングしない

# (参考) 解像度が粗い場合の症状 4 選

## 具体例の薄さ

### 3 5W1Hが言えない

---

課題やアウトカムの解像度が粗い時には、その課題が起こる文脈や課題、状態の5W1Hが詳細に言えない場合が多い。ビクワードでふわっとしたりする（例：「行政が～」

だれがいつどこでその状態になっている、今どの様にそれを解決しているか？等がしっかり表現できるのが重要

### 4 具体例が言えない

---

一つも具体例を言えなかったり、関係者のストーリーを詳しく言えなかったりするケース。こうならないために、多くの具体例やベンチマークを確認しておく必要がある。

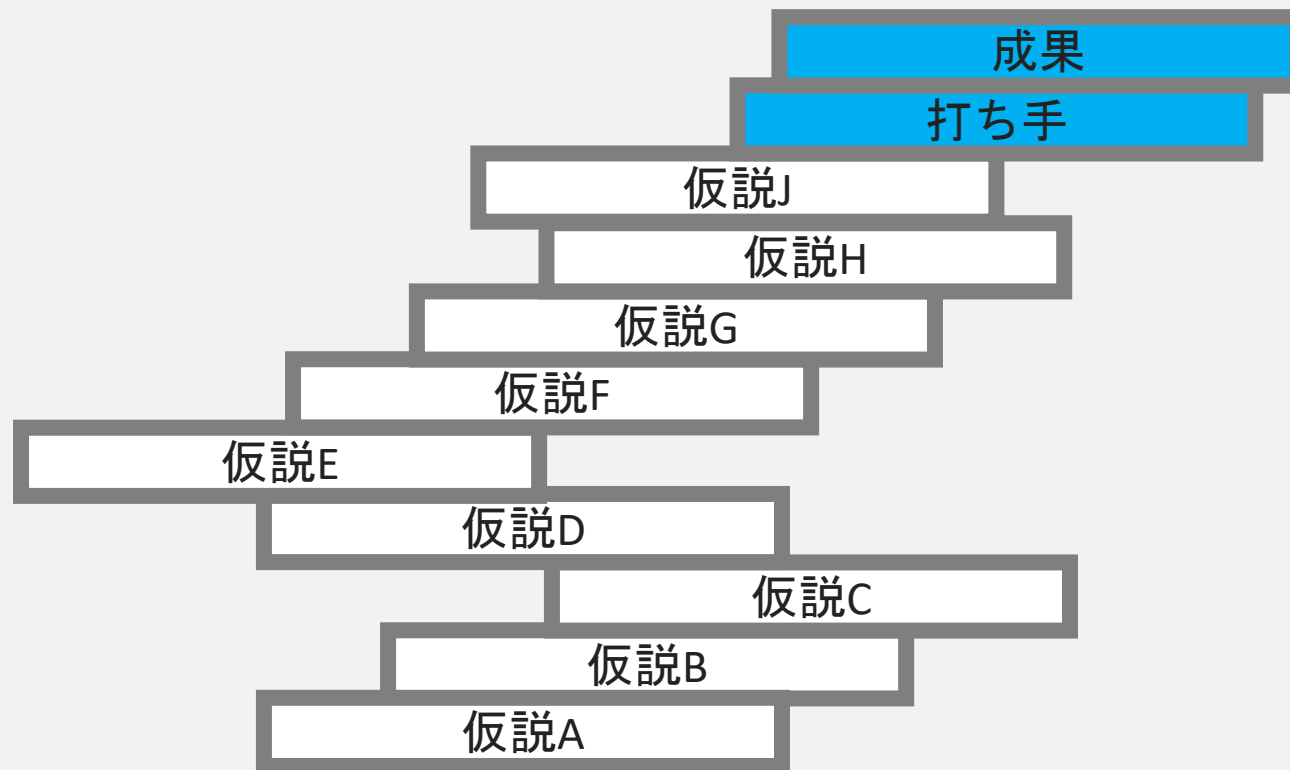
また、関係者の行動に関して、その文脈が想像でしかない場合も、ここに起因することが多い。「例えば〇〇さんの場合は」と言えなければ要注意。

何が確からしくて何が怪しい？

ロジックモデルや仮説のどの部分が怪しいですか？  
中間評価でどの部分を検証したいですか？

# 事業はいろんな仮説がジェンガのように積み上がっている

様々な仮説の上に仮説が成り立っている

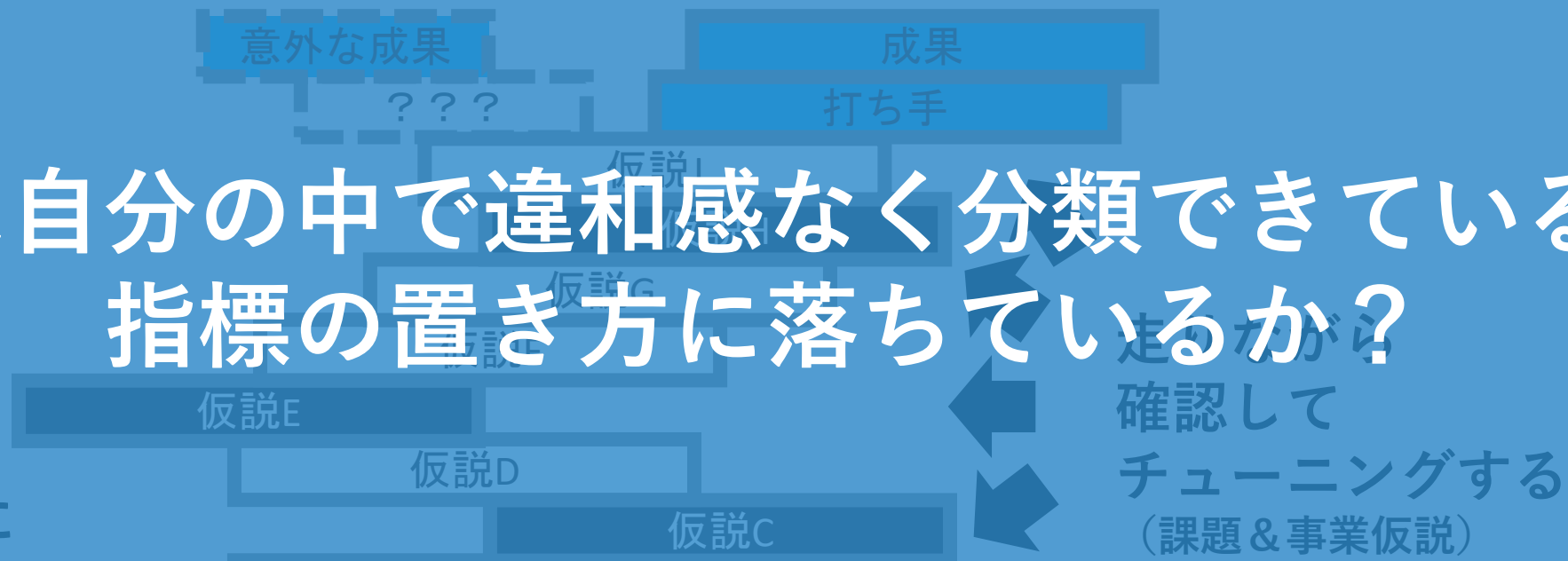


# 走る前に分かる仮説と走ってから分かる仮説がある

だからこそキーとなる仮説は事業をやりながらも常に検証する必要がある

2つは自分の中で違和感なく分類できているか？  
指標の置き方に落ちているか？

走る前に  
確認できる  
ものは固定  
(課題仮説)





# 実事例から見る 事前評価と事業の変化



団体が以下の仮説を立てて事業を検討しています。  
どの部分を検証していきますか？

オリエン資  
料より再掲

### （課題）

少子化、核家族化の影響による児童生徒の自制心や耐性の低下（文部科学省「子どもの育ちと現状の背景」）、子どもへのICT普及に基づくいじめの陰湿化（ネットいじめ件数前年比120%<sup>／</sup>）などから、年々学校におけるいじめの数は増加傾向にある。

2020年度文部科学省調査による**いじめ認知件数は61万件を超え、過去最多の数値**となっている。コロナ禍における子どものストレス増加、生徒間の関係性の希薄化等から、事態は深刻さを増すことが見込まれる。この状況に対する早急な対応が求められる。

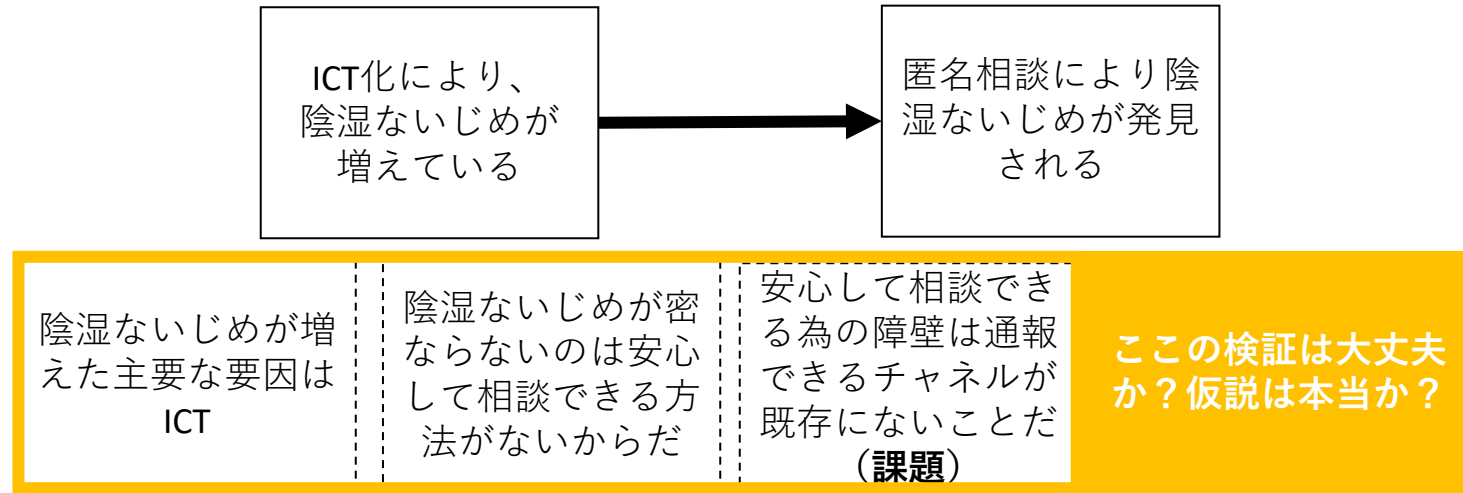
### （事業活動）

よって、今回、当団体は、自制心や耐性の低下への対応、陰湿ないじめのアプローチとして、以下の活動を実施・展開する。

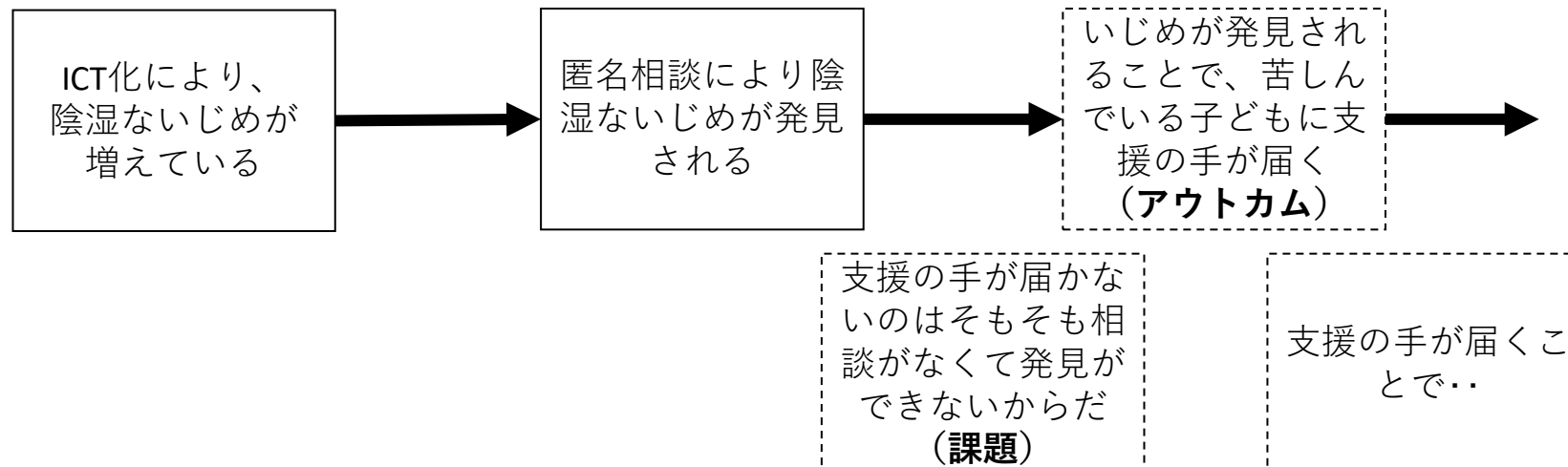
- ・ 児童生徒の自制心、道徳観を向上させる教材の開発、提供
- ・ 陰湿ないじめの発見に寄与する「匿名相談窓口」の設置と匿名アプリ提供



- このつながりは大丈夫？隠れた前提は？

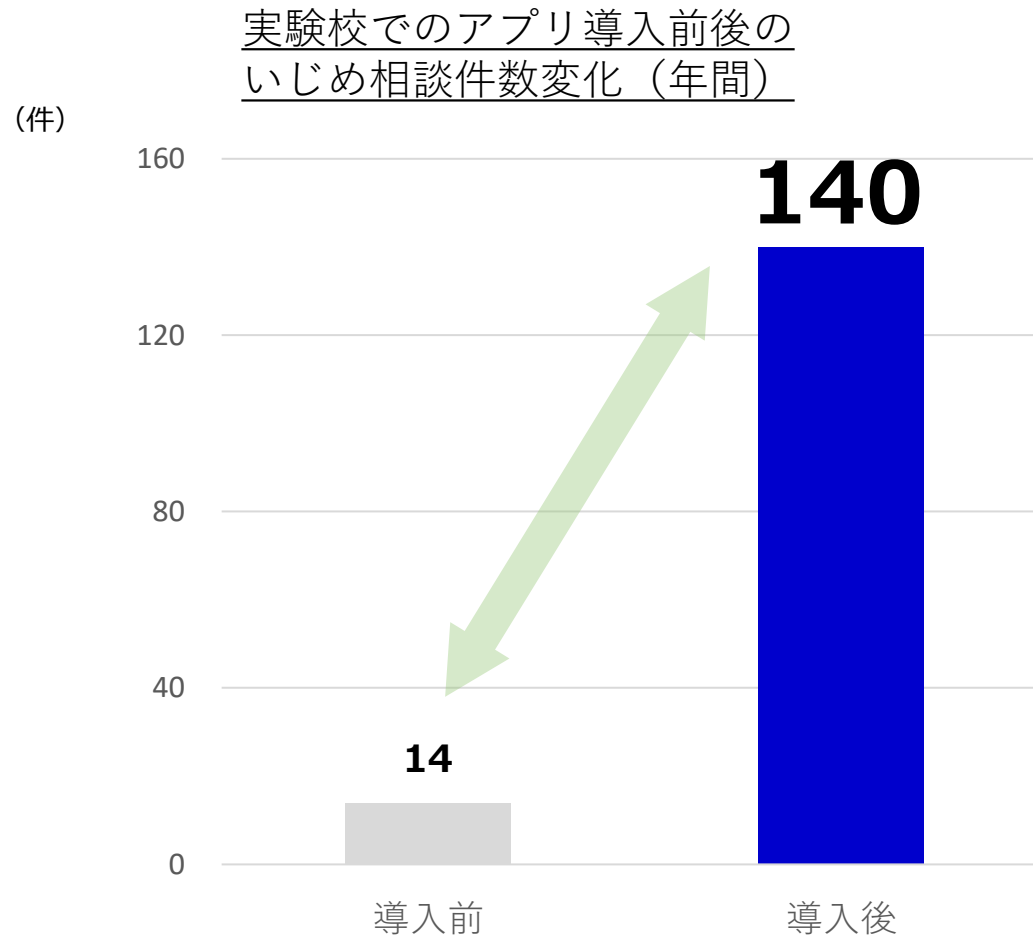


- やりたかったことは？これで実現できる？このアプローチは有効？



安心して相談できるための障壁は通報できるチャンネルがないことだ  
(課題)

オリエン資料より再掲



Lineでの相談サービス  
試験件数（2週間/長野市）

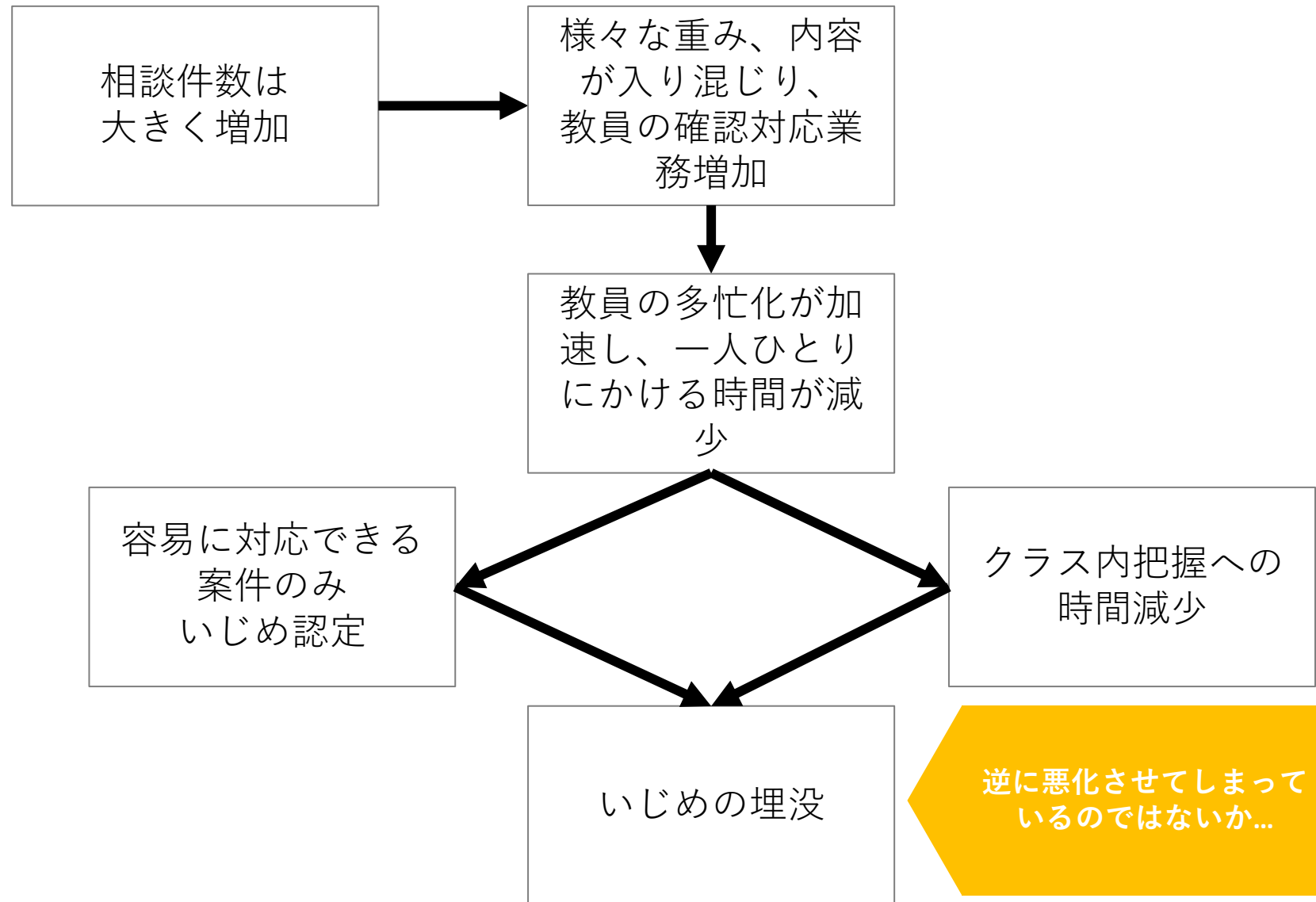
547件

⇒課題は”相談方法（チャンネル）がない“でOKか？

支援の手が届かないのはそもそも相談がなくて発見ができないからだ  
(課題)

投影のみ  
(非公開情報)

⇒課題は”相談方法がない“ではなくて、”適切な相談先がない”ことではないか



**“相談先を失っていく”被害者児童が家族単位で孤立する構造  
⇒どこのなにもに問題がありそうか？**

投影のみ  
(非公開情報)

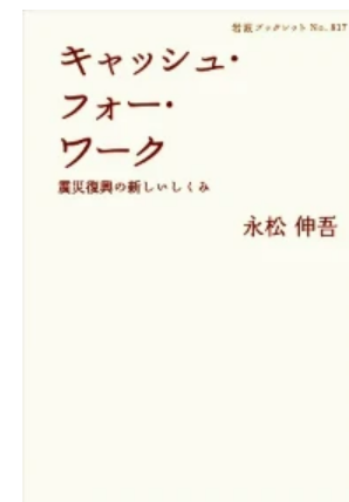
アプローチすべきは  
周囲の保護者ではないか  
(新仮説)

## 緊急コロナ支援枠：CFW事業（リープ共創基金）

### キャッシュフォーワークとは / Cash for Work

キャッシュフォーワーク手法は緊急雇用プログラム的一种で「仮設仕事」の提供とも呼ばれています。具体的には、災害などで役割を失った被災者自身が復興に貢献するための役割を仕事として提供し、被災した社会の復興と当事者の生活基盤の回復の両立を目指すという国際的に定評のある手法です。本事業では、コロナ禍で収入が減少した若者を雇用する実行団体に助成を行います。

「キャッシュフォーワーク2021」は、コロナ禍という未曾有の状況に対応するために、「コロナで就職が困難となった人たちの就労やスキルアップを支えたい」「地域課題の解決に本格的に取り組むための人手が欲しい」という2つの課題を併せて解決しながら、新しい仕事づくりに取り組む団体に2021年度も継続して資金提供を行います。選考は公募要領に沿って行われますので、ご確認の上、説明会へのご出席を予定ください。



キャッシュフォーワーク手法の詳細に関しては、災害経済学者の永松伸吾教授の[書籍](#)や過去の[取り組み](#)をご覧ください。



## 評価設計における論点

### 【わかっていたこと】

- ・ コロナで仕事を失ない、求職中の若者が一定以上の割合で存在する
- ・ 彼らにとって、資金支援（一時的就労）は緊急支援となりうる

### 【わかっていなかったこと（走り出して把握すること）】

- ・ この事業が彼らにリーチしうるか
- ・ 一時的就労は彼らが落ちいった状態を引き上げるか(wel-being)
- ・ CFWでの従事は就労につながるか。そこでの重要な要素は何か
- ・ CFWでの従事は就労継続につながるか。
- ・ CFWでの従事は地域課題解決に寄与するか
- ・ CFWに適した業界（領域）は何か
- ・ CFWに適した団体はどのような団体か
- ・ 就労支援という観点から、CFWは効果的か（他により有効な方法はないか）

## インパクトレポートの作成と更なる課題解決に向けた事業反映

REEP Impact Insight - CashForWork2020

REEP Foundation Updated 2022/7/24 10:58:07 JST

457 6

0

ダウンロード

ログイン

### コロナ禍におけるキャッシュフーワーク手法の展開とその効果

#### エグゼクティブサマリー

1. キャッシュフーワークの効果

生活基盤の回復

ソーシャルキャピタルの獲得

基礎職業スキルの向上

職業展望の醸成

2. 特徴的な雇用対象者像と全体の傾向

特徴的な雇用対象者像

母集団の傾向

3. CFWの就労環境と職種のシフト

4. 調査手法と執筆上の留意点

Appendix

### コロナ禍におけるキャッシュフーワーク手法の展開とその効果

#### エグゼクティブサマリー

キャッシュフーワーク（Cash for Work、以下、CFW）とは、国際的に定評のある災害復興時の雇用創出手法の一つである。災害からの復旧や復興に関する事業に被災者自身を雇用し、賃金を支払うことによって、被災者の生活基盤の回復と地域の自律的な復興の促進を目指すことに特徴がある。

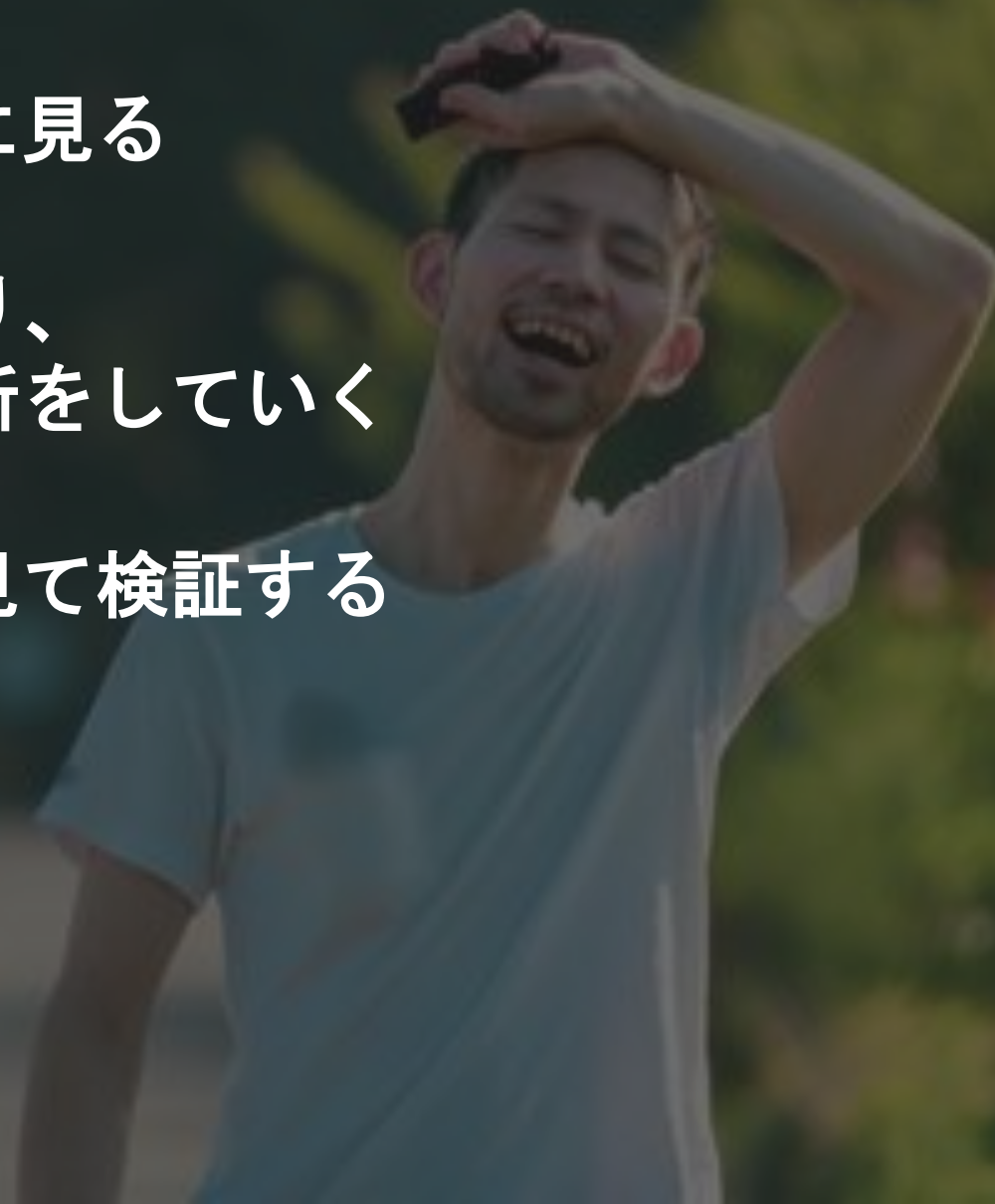
**本CFW事業の雇用の対象となったのは、216名の職を失った若者であり（注1）、そのうち77.7%がコロナ禍で離職、もしくは、シフト減少を余儀なくされた若者であった。また、その他の22.3% に関してもコロナ禍による間接的な経済的被害が確認され、緊急的な支援の必要性が確認された者であった。雇用の過程で、64件の地域課題の解決が試みられ（注2）、その中には、コロナ禍の対応で逼迫した教育機関の消毒補助など、コロナ禍の課題解決のモデルとなっただけではなく、社会的投資収益率の高い事例も創出された。**

また本CFW事業では、雇用の担い手として就労支援や地域のリーダー育成に実績のある団体が選定された結果、事業完了報告時点で110名の就労が決定しており（注1）、母数から学業



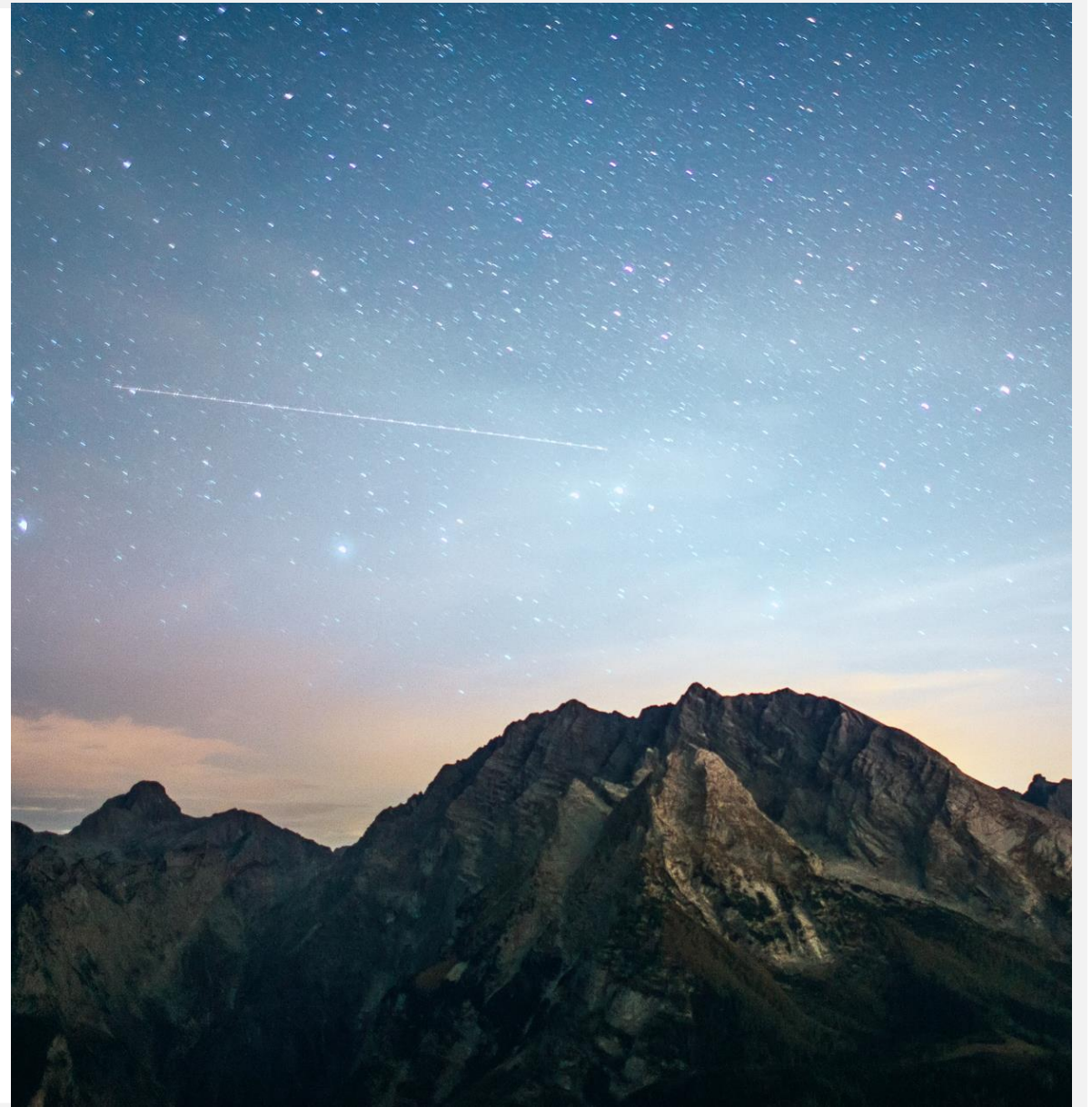
# 事前評価の実施方法（どうやる？）

- ・ ロジックの各要素を丁寧に見る
- ・ インタビューで仮説を作り、  
インタビューと観察で更新をしていく
- ・ 顧客に当ててみて反応を見て検証する  
（小さく始める）
- ・ 専門家を活用する



どうやって  
実施してもらう？

03



皆様自身にご知見がある



- ・ 関係性をつくる
- ・ ゆさぶる方法を持つ
- ・ 本業との接合を感じさせる





## ・ゆさぶる方法を持つ

- ー実行団体の皆様に『必要性』を感じてもらうために揺さぶる方法を持つ
- ー得意パターンの問いやフレームワークを持っておく



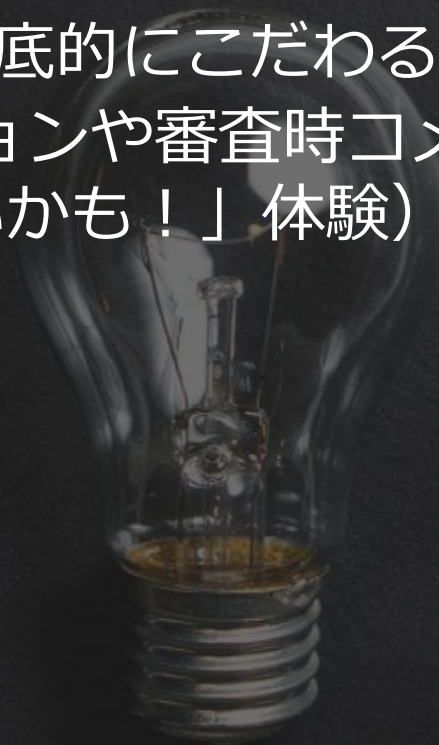


- ・ 本業とのつながりを感じさせる

- ー ロジックモデルやToCの言語化に徹底的にこだわる

- （よりどころのヒントは団体のビジョンや審査時コメント）

- ー スモールサクセス（ちいさな「いいかも！」体験）を仕込む



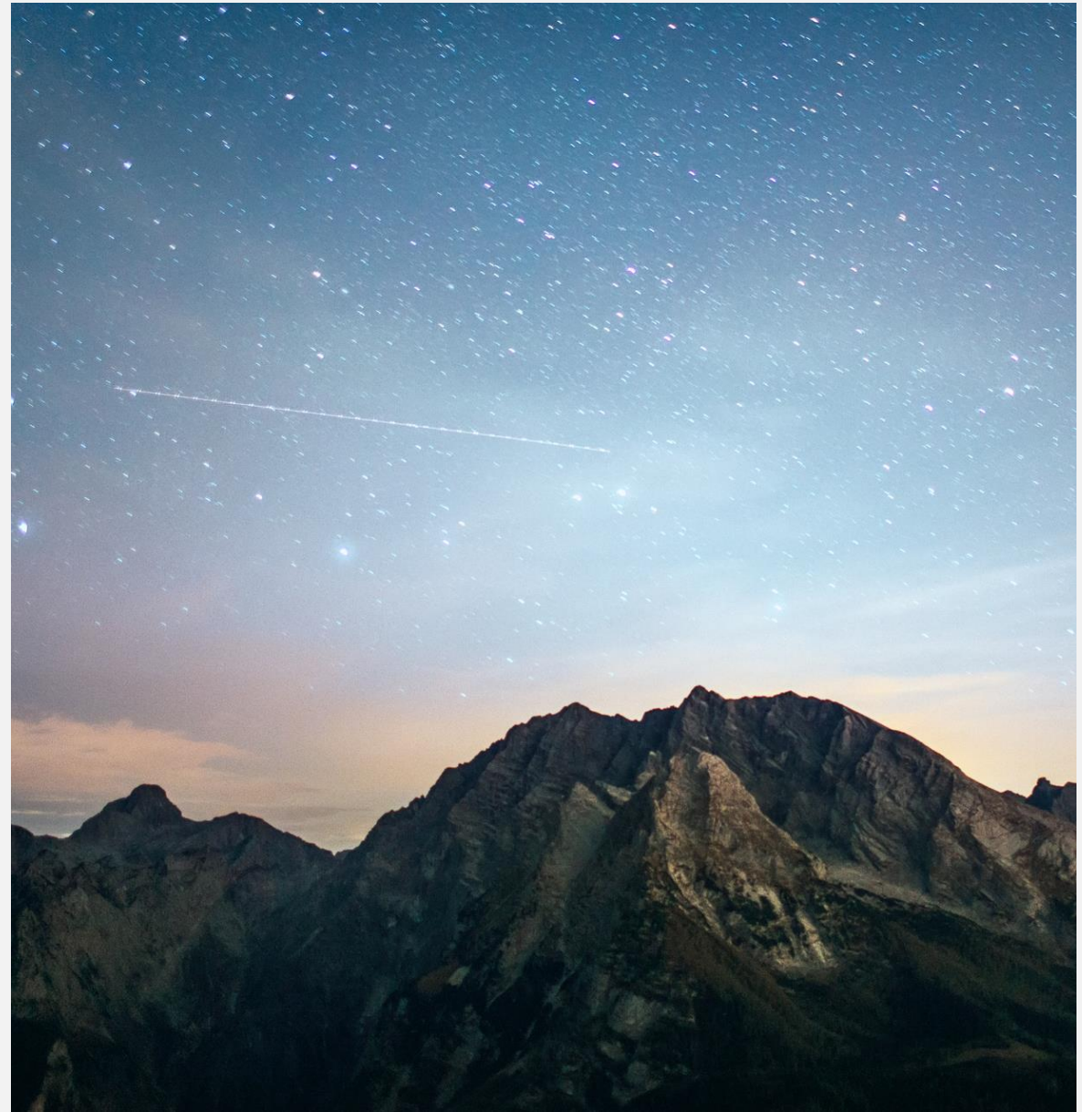
そして

一人でやらない  
皆でやる



# 事前評価 検証プロセス

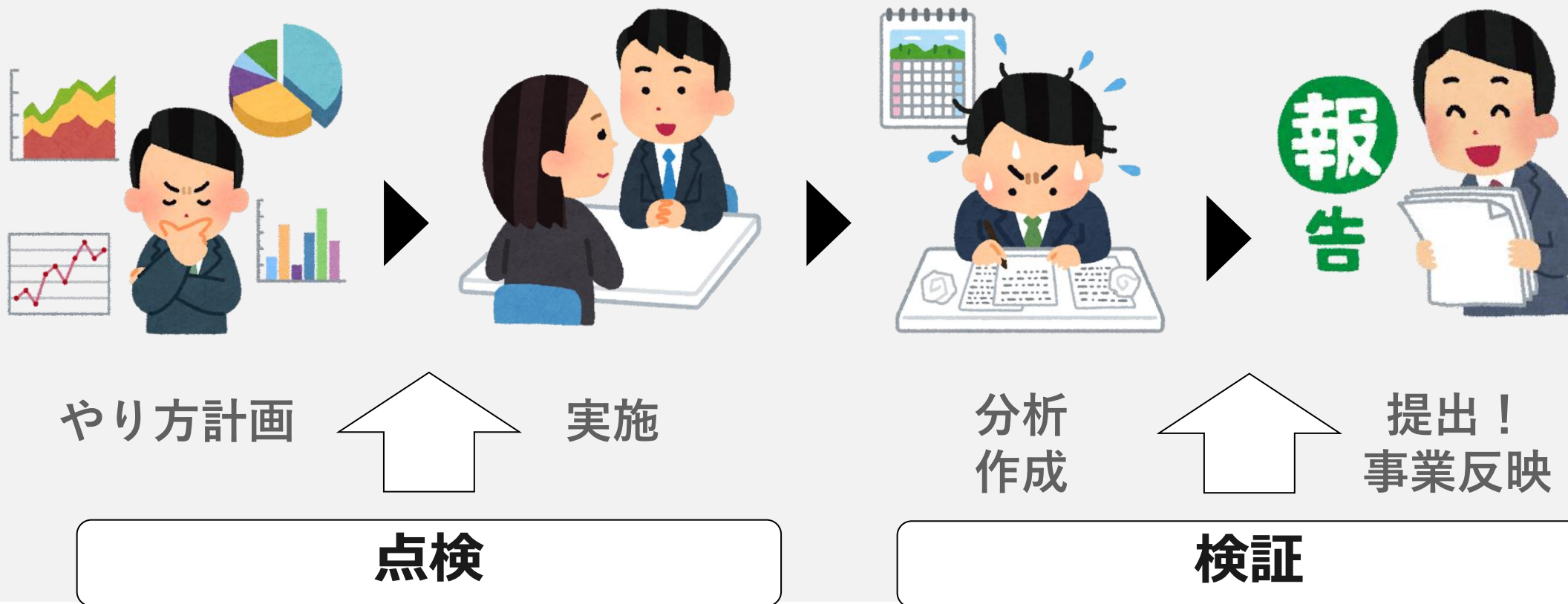
04



一人でやらない  
皆でやる

# 評価の流れ

評価の基本的なプロセス



# 「計画」へのサポート

評価の基本的なプロセス



ハンドブック  
+  
研修  
+  
点検

# 「分析～事業反映」へのサポート

事後評価の基本的なプロセス（実行団体）



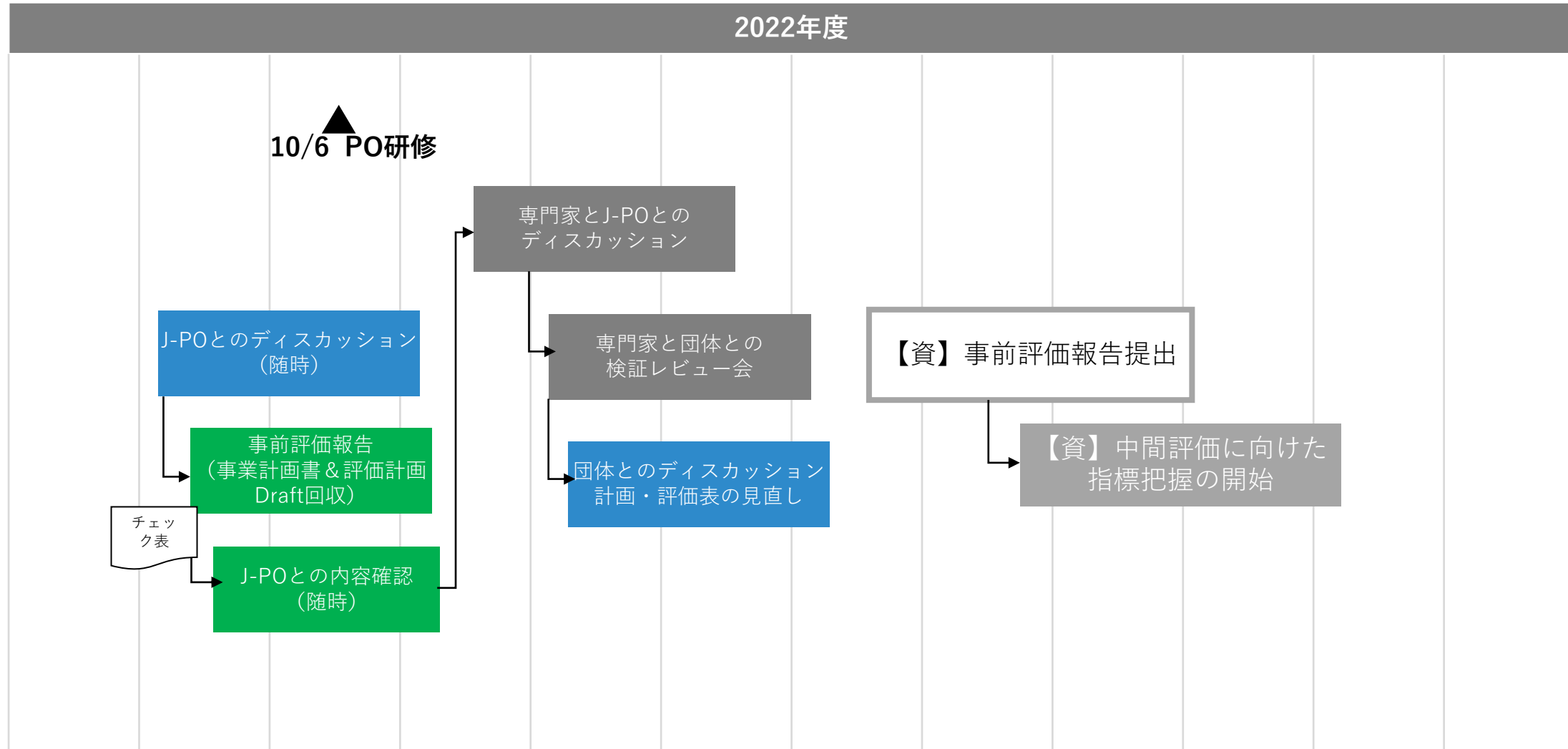
報告



検証  
(レビュー会)  
＋  
チェックリスト

## ● 21年度事前評価-点検検証（JANPIA→資金分配団体）の実施方法

- 専門家とのディスカッションの場を設定し、  
**事前評価の内容を元に評価の質の向上ならびに  
事業改善を検討する機会（レビュー会）**を予定しています
- 実施時期は団体によって前後しますが、事前評価報告Draft提出後、順次実施いたします
- 詳細（担当専門家や時間等）は別途ご案内をさせていただきます
- 日程につきましてはその後にJ-POから日程調整の連絡をさせていただきます予定です







Ⅱ 事業の背景・課題

(1) 社会課題

※事前評価で「課題の分析」により、社会課題の現状や問題構造について分析し、また事業対象者や最終受益者がどのような問題・課題を抱え、どのようなニーズがあるのか等について、事前評価で特定した課題の事業や関係者で行った協議内容を記載してください。社会課題の分類について知見がない人でわかるように平易な言葉で記載してください。

(2) 課題に対する行政等による既存の取組み状況

行政や民間などでは、どのような対策や取り組みが行われ、その結果どのようなになっているのか、あるいは対策は十分になされていないのか等、記載してください。

(3) 休眠預金等交付金に基く資金の活用により本事業を実施する意義

※上記「(1)」「(2)」を踏まえた上で、本事業を休眠預金制度で取り組もうとする意義（事業の必要性と妥当性）を記載してください。

Ⅲ 事業設計・目標設定

(1) 中長期アウトカム

中長期アウトカムは、最終的に目指す社会課題を解決した状態として、最終受益者や、社会がどのようなことを目指しているかを記載してください。  
長期アウトカムと中期アウトカムを分けて書いて頂いても構いません。  
出来る限り定型文を用いて下さい。  
定型文：〇〇地域において、〇〇（最終受益者等）が、〇〇された地域・社会になる。

(2) 短期アウトカム（資金支援）

モニタリング 指標

短期アウトカムは、事業終了時までに達成を目指す事業目標です。最終受益者や関係対象グループ、関係者、地域や環境へもたらす望ましい変化を記載します。  
※事業計画に記載した社会課題の解決に貢献する「望ましい変化」が記載されているか、アウトプットになっていないか、確認しましょう。  
出来る限り定型文を用いて下さい。  
定型文：〇〇地域において、〇〇（アウトプット）により、〇〇（直接対象グループや受益者等）が〇〇き

初期値／初期状態

初期値とは事業実施前のアウトカム指標の状況を示した値です。  
※表アウトカム指標の初期値を記載してください。  
初期値設定のための調査が必要な場合は、事前調査後に調査を行うことも必要に応じて検討をお願いします。

中間評価時の値／状態

中間評価時の値／状態の記載は任意です。中間評価時に初期値／初期状態からの変化が期待できる内容の指標に関しては、設定することを推奨します。

事後評価時の値／状態

事後評価実施時までに達成が見込める内容となっているか確認しましょう。  
※目標値／状態の妥当性については、分野専門家や関係者等と協議することで、客観性を担保しましょう。

(2) 短期アウトカム（非資金の支援）

モニタリング 指標

（非資金の支援）の短期アウトカムは、資金分配団体の活動による実行団体の組織基盤強化や、環境整備により、事業終了時までに達成を目指す望ましい変化を記載します。  
※実行団体の特定後、具体的な非資金の支援の活動・アウトプット・アウトカムを整理しましょう。

※短期アウトカム指標のうち、事業実施中に、定期的に進捗状況を把握することが、事業運営管理上、望ましいと考えられるものがある場合には、「モニタリング」の欄に〇をつけてください。モニタリングの頻度は資金分配団体担当POと共有してください。  
測定負荷に配慮し、数を絞った上で、重要な指標については、定期的なモニタリングを行うことを、事業運営管理の観点から推奨します。

2021 年度休眠預金活用事業 評価計画書（資金分配団体）

- 提出日：年月日
- 事業名：
- 資金分配団体名：

1. 実施体制

	中間評価	事後評価
評価計画の見直し時期		
実施時期		
提出時期		
実施体制		
評価関連経費（金額）		
評価関連経費の使用法		
評価関連経費を使用することで、どのように評価の質をあげることを目指しますか		

2. 事業設計図



事業名	
資金分配団体名	
実行団体名	

【チェックリストの使い方】「主な視点」に基づいて確認をしたらチェックを入れてください。確認の結果や判断基準、理由については右欄に記載してください。

1	対象とする社会課題	確認	判断基準や理由	事業計画書等での主な確認箇所
主な視点	この社会課題によってどこの、誰が、どのような問題を抱えているのかなど、具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/>		II 事業の背景・課題／（１）社会課題(2) 課題に対する行政等による既存の取組み状況
	この社会課題が在り続ける要因は何か明確になっている（社会課題の問題構造が十分に把握できている）か	<input type="checkbox"/>		
	この社会課題の解決を目指す上で重要な関係者は具体的に誰か想定できているか	<input type="checkbox"/>		直接的対象グループ、最終受益者
	※（その他）その他の視点を追加したい場合、自由に行を追加下さい（次項以降についても同様）	<input type="checkbox"/>		—
2	アウトカム	確認	判断基準や理由	事業計画書等での主な確認箇所
主な視点	設定した各アウトカムは、社会課題の解決に向けて、誰（受益者、実行団体、対象地域など）が、どんな状態になっていることが必要かが明確になっているか	<input type="checkbox"/>		III. 事業設計：目標設定／（１）中長期アウトカム （２）短期アウトカム
	短期アウトカムのそれぞれの指標は、この事業の成果を示すために妥当かつ測定可能（誰が、いつ、どんな方法で測定するかが明確になっている）な指標となっているか	<input type="checkbox"/>		
	アウトカムについて、事業の実施途中で進捗状況が把握できる指標（モニタリング指標）が設定されているか	<input type="checkbox"/>		
3	アウトプット	確認	判断基準や理由	事業計画書等での主な確認箇所
主な視点	アウトプットのそれぞれの指標は、この事業の活動で生み出される結果を示すために妥当かつ測定可能（誰が、いつ、どんな方法で測定するかが明確になっている）な指標となっているか	<input type="checkbox"/>		III. 事業設計：目標設定／（３）アウトプット
	アウトプットについて、事業の実施途中で進捗状況が把握できる指標（モニタリング指標）が設定されているか	<input type="checkbox"/>		
4	活動	確認	判断基準や理由	事業計画書等での主な確認箇所
主な視点	計画している活動は具体的かつ実現可能で、見込まれる効果が適切な活動内容となっているか。	<input type="checkbox"/>		III. 事業設計：目標設定／（４）活動
	社会課題の解決を目指す上で重要な関係者にアプローチできる効果的な活動となっているか。	<input type="checkbox"/>		
	活動の妨げとなりうる事象が十分に検討され、それを軽減（予防）するための対策は検討されているか	<input type="checkbox"/>		